V6.13.4

リファレンスマニュアル



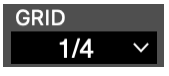
VOCALOID™6

Editor

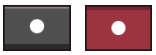
目次

ご使用上の注意 11
各部の名称と機能 12
共通 12
パラメーターのデフォルト値入力 12
イベント(ノート、パート、ブレークポイント)のコピー 12
イベントの複数選択 12
イベントの範囲選択 12
ホームウィンドウ 13
NEW PROJECT 13
OPEN 13
NEWS 13
メニューバー 14
ファイル 14
新規 14
開く 14
最近使った項目を開く 14
閉じる 14
保存 14
名前を付けて保存 15
最後に保存した状態に戻す 15
インポート 15
エクスポート (MIDI) 15
オーディオミックスダウン 16
プロジェクト設定 17
VOCALOID6 Editor を終了 17
編集 19
元に戻す 19
やり直し 19
切り取り 19
コピー 19
貼り付け 19

削除 19
複製 19
全てを選択 20
トラック作成 20
VOCALOID:AI トラック作成 20
VOCALOID トラック作成 20
オーディオトラック作成 20
無音部分を挿入 20
範囲を切り詰めて削除 21
イベントの結合 21
ジョブ 22
パートをメディアに追加 22
パートをオーディオ書き出し 22
オーディオパートのゲインノーマライズ 22
歌詞の流し込み 22
発音記号を言語に合わせて変換 22
歌詞入力モード 22
トランスポート 24
再生 24
停止 24
録音 24
スタートモード 24
リピート 24
選択区間をリピート区間に設定 24
スタートマーカーをソングポジション位置に設定 24
エンドマーカーをソングポジション位置に設定 24
オートスクロール 25
表示 26
拍子トラック 26
テンポトラック 26
メイントラック 26
エディター 26
ミキサー 26

メディア 26
インスペクター 26
下ゾーンの開閉 26
コントロールパラメーターエリアの開閉 26
ズーム 27
フルスクリーンにする 27
ウインドウ (Mac) 28
最小化 28
ズーム 28
環境設定 29
一般 29
オーディオ[*2] 31
詳細 31
キーボードショートカット 33
ヘルプ 34
検索(Mac) 34
VOCALOID6 Editor について 34
リファレンスマニュアル 34
チュートリアル 34
アップデート確認 34
コンテンツをダウンロード 34
ニュース 34
vocaloid.com 34
ボイスバンクのバージョン 35
Track Editor 36
Track Editor Tools 36
 矢印ツール 36
 鉛筆ツール  ラインツール 36
 はさみツール 36


グリッドツール 36
Track Editor Controls 37
 リピート 37

 オートスクロール 37
 停止/先頭に戻る 37
 再生 37
 録音 37


Time Display 38
 エディター 38
 ミキサー 38
 メディア 38
 インスペクター 38
 トラック作成 38
 拍子トラック 38
 テンポトラック 38
 メイントラック 38
 Mute 39
 Solo 39


ルーラー 39
選択区間をリピート区間に設定 39
スタートマーカーまたはエンドマーカーをソングポジション位置に設定 39


拍子トラック 39


テンポトラック 39


メイントラック 40
Track View Header 40
 トラックカラー 40


Track Name 40
 Effect 40



Mute 40



Solo 40



Recording 40



ボリュームフェーダー 40



パンポットスライダー 41

Track View 41


Zoom in/out 41

オーディオパートタイムストレッチ 41

コンテキストメニュー 41

VOCALOID:AI パート / VOCALOID パート 47

オーディオパート 47

ボリューム/パンポットオートメーション 48

Musical Editor 49


試聴 49

Musical Editor Tools 49


矢印ツール 49


鉛筆ツール 
ラインツール 49


はさみツール 49

Musical Editor Controls 50


ピッチツール 
ピッチ鉛筆ツール 
ピッチ消し

ゴムツール 50


ビブラートツール 50


エクスプレッションツール 51


タイミングツール 51


エモーションツール 51

エモーションツール一時切り替え 53



グリッド 54



ボイス 54



スタイル 54



ロボットボイス 54



ブレス 54



テイク 54



ルーラー 54

スタートマーカーまたはエンドマーカーをソングポジション位置に設定 55

パート長の変更 55

Piano Roll Header 56

確認音 56

Piano Roll 56


Zoom in/out 56

ピッチカーブ 56

コンテキストメニュー 57

歌詞・発音記号の入力*1 59

発音記号候補表示 59

メリスマ記号 60

パートの範囲外にノート入力でパート伸長 60

次のノートを選択する 60

前のノートを選択する 60

音符の選択範囲を右にひとつ拡げる 60

音符の選択範囲を左にひとつ拡げる 60

音符を半音上げる 60

音符を半音下げる 60

音符を 1 オクターブ上げる 60

音符を 1 オクターブ下げる 61

次のノートの歌詞入力 61

前のノートの歌詞入力 61

Control Parameter 62

コントロールパラメーターエリアの開閉 62

コントロールパラメーターの入力*1 62

各コントロールパラメーターの説明 63

 インスペクター 65
パートインスペクター 65
 PART NAME 65
 Effect 65
VOICE 66
STYLE PRESET 67
STYLE 68
ノートインスペクター 71
歌詞編集 71
ATTACK/RELEASE 72
Effect の適用/解除方法 72
Effect の調整 72
Effect のカテゴリー 72
ボイスバンク専用のアタックリリースエフェクトについて 72
PARAMETER 73
オーディオエフェクトウィンドウ 74
オーディオエフェクト追加方法 74
オーディオエフェクト削除方法 74
バイパスの方法 74
ルーティングの変更 74
各オーディオエフェクトのプリセット 74
GAIN 75
DE-ESSER 75
COMPRESSOR 76
EQUALIZER 76
DISTORTION 77
CHORUS 77
PHASER 78
TREMOLO 78
AUTO PAN 79
DELAY 79
REVERB 80

Wave Editor 81


VOCALO CHANGER 81


Change Pitch 81


Reverse 81
Time Stretch 81

Media Browser 82
メディアの種類 82
Media Word Search 83
Media Tag Search 83
メディアの試聴 83
メディアの貼り付け方 84
メディア情報の編集 85
メディアの削除 85
パートをメディアに追加 85

Mixer 86


トラックオーディオエフェクトボタン 86


オーディオアウトプットルーティン設定 86


パンポットスライダー 86

ボリュームフェーダー 87


Mute 87


Solo 87


Recording 87
VST/AU 版について 88
DAW プロジェクトファイルへのシーケンス保存 88
VOCALOID6 VST/AU 版からの操作について 88
ARA 対応について 88
テンポ同期機能 88
VOCALOID6 Editor Lite について 90
VOCALOID6 Editor との違い 90

VOCALOID6 Editor Lite の認証 90
付録 92
発音記号 92
VOCALOID6 発音記号一覧表(英語) 92
VOCALOID6 発音記号一覧表(日本語) 95
VOCALOID6 発音記号一覧表(韓国語) 97
VOCALOID6 発音記号一覧表(スペイン語) 99
VOCALOID6 発音記号一覧表(中国語) 101
VOCALOID6 発音記号一覧表(中国語)(bopomofo) 104
ショートカットキー 107
ファイル 107
編集 108
ジョブ 108
トランスポート 109
表示 110
ウィンドウ/設定/ヘルプ 111
Track Editor Tools 111
Track Editor Controls 111
Track View 111
Musical Editor Tools 112
Piano Roll 113
Control Parameter 114
共通 114
トラブルシューティング Q & A 115

ご使用上の注意

- 使用許諾について
  - 本商品は、「エンドユーザー使用許諾契約」に同意されたお客様のみご使用いただけます。
  - インストール時には使用許諾契約を必ずご確認ください。
- 動作環境について
  - 本商品の動作環境は本商品の公式サイトに記載されていますので、ご使用前に必ずご確認ください。
  - 尚、本動作環境以外でのご使用に関しましては保証致しかねます。また、掲載されている動作環境においても、各ソフトウェア、ハードウェア固有の設計仕様や使用環境などの違いにより、使用できない可能性があります。
  - 記載されている条件を満たしている環境での動作をすべて保証するものではありません。
  - 環境などに依存するトラブルでの返品は承れません。予めご了承ください。
- サポート
  - 本製品に関するお問合せは下記の専用窓口にて承ります。
  - ヤマハ製品 VOCALOID お客様センター (https://www.vocaloid.com/support/)
- マニュアル
  - 本マニュアルでは、VOCALOID6 の使い方をご案内しています。

*) 本マニュアルの画像は macOS 12 または Windows 11 でご案内しています。

VOCALOID(ボーカロイド)およびボカロは、ヤマハ株式会社の登録商標です。
VST ならびに ASIO は Steinberg Media Technologies GmbH のソフトウェアならびに登録商標です。
ARA Audio Random Access は Celemony Software GmbH の商標です。
Windows は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
Macintosh、macOS および Audio Units は、Apple Inc.の登録商標です。
その他 記載の商品名 ならびに会社名は、各社の登録商標ならびに商標です。

各部の名称と機能

共通

パラメーターのデフォルト値入力

フェーダーやノブを[Command]キー(Mac)または[Ctrl]キー(Win) +クリックすることで、デフォルト値にリセットすることができます。

イベント(ノート、パート、ブレークポイント)のコピー

右クリックでコンテキストメニューが開き、「コピー」を選択できます。

イベントの複数選択

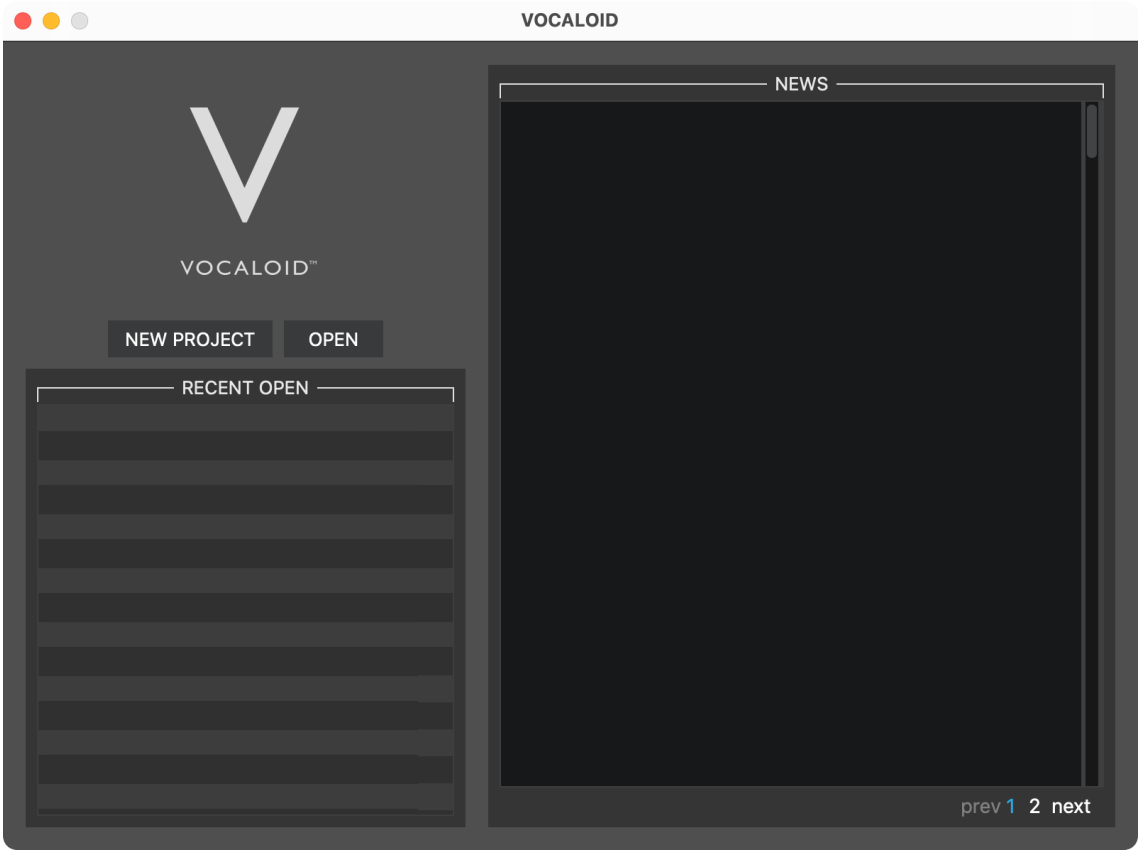
[Command]キー(Mac)または[Ctrl]キー(Win)を押しながらクリックすることで、複数選択が可能になります。

イベントの範囲選択

矩形選択することで、範囲選択をすることができます。

ホームウィンドウ

VOCALOID6 Editor を起動すると、はじめにホームウィンドウが開きます。



NEW PROJECT

新しい VOCALOID6 プロジェクトを作成し、メインウィンドウを開きます。

メインウィンドウが開くと、トラック作成ダイアログが表示されます。

OPEN

以前作成したファイルや他のシーケンサーソフトで作ったファイルを読み込み、メインウィンドウを開きます。

NEWS

VOCALOID に関する最新情報が掲載されます。Prev/Next ボタンで表示内容を前後に移動することができます。

メニューバー

VOCALOID6 Editor で操作できるメニューが項目分けされています。

ファイル

VOCALOID6 ファイル(VOCALOID6 Editor で取り扱うファイル)について、基本的な操作に関するメニューを開きます。

新規

新しい VOCALOID6 プロジェクトを作成します。

開く

以前作成したファイルや、他のシーケンサーソフトで作ったファイルを VOCALOID6 Editor で開きます。

VOCALOID6 Editor で開けるファイルは以下のとおりです。

- VOCALOID6 プロジェクトファイル（.vpr)
- VOCALOID5 プロジェクトファイル（.vpr)
- VOCALOID4 シーケンスファイル（.vsqx)[*1]
- VOCALOID3 シーケンスファイル（.vsqx)[*1]
- Piapro Studio (通常版、NT) ソングファイル（.ppsf)[*2]

*1: VOCALOID トラックのみ読み込み可能です。オーディオトラックは読み込みません。

*2: 拍子・テンポ・ノート・歌詞・発音記号の読み込みのみ対応しています。

最近使った項目を開く

最近使用した(開いた)ファイル名が表示されます。

表示されているファイル名をクリックすることで、ファイルが開きます。

閉じる

開いている VOCALOID6 プロジェクトファイルを閉じます。

保存

開いている VOCALOID6 プロジェクトファイルを保存します。

名前を付けて保存

新たに名前を付けて保存します。

表示されるダイアログでファイルの保存場所とファイル名を指定し、［保存］をクリックします。

最後に保存した状態に戻す

プロジェクトの変更を破棄し、最後に保存した状態を復元します。

インポート

現在開いている VOCALOID6 プロジェクトファイルに、別のファイルのデータを読み込み、統合します。

- インポート可能なファイル
  - VPR ファイル（VOCALOID5/6 プロジェクト)
  - VSQX ファイル（VOCALOID3/4 シーケンス)
  - PPSF ファイル（Piapro Studio ソングファイル)
  - MIDI ファイル
  - オーディオファイル（WAVE ファイル)
  - テンポと拍子（MIDI ファイルからテンポと拍子のみインポート)
- VPR/VSQX/MIDI ファイルはファイル内のすべてのトラックとパートがインポートされます。
- VPR/VSQX/MIDI ファイルの場合はテンポと拍子の読み込みや歌詞の文字コードを設定できます。
- MIDI ファイルの場合は、追加するトラックのタイプを VOCALOID:AI と VOCALOID から選択できます。
- PPSF ファイルの場合、拍子・テンポ・ノート・歌詞・発音記号がインポートされます。

エクスポート（MIDI)

開いている VOCALOID6 プロジェクトファイルを SMF(Standard MIDI File)に保存します。

歌詞の文字コードを設定することも可能です。

オーディオミックスダウン

開いている VOCALOID6 プロジェクトファイルを標準 WAV フォーマット(.wav)のオーディオファイルとしてエクスポートします。

トラックの選択

- 「メイントラック」を選択した場合、各トラックにて設定されたボリュームおよびパンのオートメーション、メインボリュームのオートメーション、パートエフェクト、トラックエフェクト、メインエフェクトの全てが適用された状態でエクスポートされます。
- 「マルチトラック」を選択した場合、まず書き出すトラックにチェックを入れてください。各トラックのファイル名は、[タイトル]_[トラック番号]_[トラック名]となります。パートエフェクトとトラックエフェクトは適用されますが、メインエフェクトはバイパスされた状態で書き出されます。また、各トラックのボリュームおよびパンのオートメーションは適用されますが、メインボリュームオートメーションは適用されません。

オーディオエンジン出力

- サンプリングレート：出力するオーディオファイルのサンプリングレートを 44.1kHz/48.0kHz/96.0kHz/192.0kHz から選択できます。
- ビット深度：出力するオーディオファイルのビット深度を 16bit/24bit から選択できます。
- チャンネル：トラックの選択で「マルチトラック」を選択した場合は、チャンネルをステレオとモノラルのいずれかに選択できます。
- 「オーディオエフェクトをバイパス」を選択することで、全てのエフェクトをバイパスして書き出します。
- 「オーディオ書き出し後にフォルダを開く」を選択することで、ミックスダウンしたオーディオを書き出した後に、保存先のフォルダを開きます。

プロジェクト設定

開いている VOCALOID6 プロジェクトの設定を行います。

チューニング

プロジェクト内の VOCALOID トラックと VOCALOID:AI トラックの合成音のチューニングをヘルツ単位で行います。

VOCALOID6 Editor を終了

VOCALOID6 Editor を終了します。

開いているシーケンスファイルが編集されている場合、「保存しますか？」という旨の確認ダイアログが表示されます。

編集

編集に関するメニューを開きます。

- それぞれのエリア内で 右クリックで開くメニューや、ショートカットキーから操作できる機能もあります。

元に戻す

直前の編集作業を元に戻します。元に戻す回数に制限はありません。

やり直し

「元に戻す」作業で行われた状態を、それ以前の状態に戻す機能です。
「元に戻す」を一度実行した後、「やり直し」を一度実行することで「元に戻す」を使用する前の状態に戻ります。
また「元に戻す」機能と同様に、やり直し回数にも制限はありません。

切り取り

選択したトラック、パート、ノート、パラメーターを切り取ります。

コピー

選択したトラック、パート、ノート、パラメーターをコピーします。

貼り付け

「切り取り」や「コピー」などで選択したトラック、パート、ノート、パラメーターを貼り付けます。

削除

現在選択されているトラック、パート、ノート、パラメーターを削除します。

複製

現在選択されているパート、ノートをそのイベントの後方に複製します。選択されているトラックのオートメーション、コントロールパラメーターも同時に複製されます。イベントの長さに応じて複製される位置が決定されます。

全てを選択

現在編集されているミュージカルエディター内の、すべてのノートとコントロールパラメーターのデータを選択します。

トラック作成

新規トラックを生成します。

以下のダイアログが表示され、トラックの種類、トラック名、トラック数、パートの長さ、ボイスが設定できます。



VOCALOID:AI トラック作成

選択したトラックの下に、新規 VOCALOID:AI トラックが生成されます。

VOCALOID トラック作成

選択したトラックの下に、新規 VOCALOID トラックが生成されます。

オーディオトラック作成

選択したトラックの下に、新規オーディオトラックが生成されます。

無音部分を挿入

全トラックに対してスタートマーカーとエンドマーカーで指定した範囲に無音部分を挿入します。

範囲を切り詰めて削除

全トラックに対してスタートマーカーとエンドマーカーで指定した範囲内のイベントを削除し、右にあるイベントを左に移動してスペースを詰めます。

イベントの結合

選択中の VOCALOID:AI パートまたは VOCALOID パートを 1 つのパートにまとめます。あるいは、選択中のノートを 1 つのノートにまとめます。

ジョブ

パートをメディアに追加

選択したパートをメディアブラウザーに追加します。複数パートを同時に追加することはできません。

VOCALOID:AI パートまたは VOCALOID パートの場合、ボイスフレーズメディアとして追加します。

オーディオパートの場合、ボイスサンプルメディアとして追加します。

パートをオーディオ書き出し

VOCALOID:AI パートまたは VOCALOID パートをオーディオファイルに書き出します。

オーディオパートのゲインノーマライズ

オーディオパートの最大レベルを 0dB FS にノーマライズします。複数のオーディオパートを選択できます。

歌詞の流し込み

歌詞を複数のノートにまとめて入力します。選択したノートを開始点として歌詞を流し込みます。

発音記号を言語に合わせて変換

「ファイル」メニューの「インポート」を使ってインポートした MIDI ファイルの歌詞を VOCALOID6 Editor で発音できるデータに変換します。例えば、ボイスの言語を変えても、各ノートの発音記号が自動変換されません。この機能を使用して、発音記号を変換してください。

歌詞入力モード

以下 2 つのモードを切り替えることができます。

歌詞で入力

ノートをダブルクリックし、テキストボックスで歌詞を入力します。

発音記号で入力

ノートをダブルクリックし、テキストボックスで発音記号を直接編集します。

トランスポート

再生

再生を開始します。

停止

再生を停止します。

停止中に実行した場合は、ソングポジションが先頭に戻ります。

録音

入力された MIDI 信号を録音します。

スタートモード

繰り返し再生時に停止した場合の再生開始位置を以下のサブメニューから選択します。

- ソングポジションから再生
- リピート区間の先頭から開始

リピート

トラック内のスタートマーカーとエンドマーカーの間を繰り返し再生します。

選択区間をリピート区間に設定

Track Editor で選択しているパートの範囲あるいは Musical Editor で編集しているパートの範囲にリピート区間を設定します。

スタートマーカーをソングポジション位置に設定

リピート開始地点のスタートマーカーをソングポジション位置に設定します。

エンドマーカーをソングポジション位置に設定

リピート終了地点のスタートマーカーをソングポジション位置に設定します。

オートスクロール

オートスクロールのオン／オフを切り替えます。

表示

拍子トラック

トラックエディターの上部にあるルーラーに、拍子トラックを表示します。

テンポトラック

トラックエディターに、テンポトラックを表示します。

メイントラック

トラックエディターに、メイントラックを表示します。

エディター

メインウィンドウ下側に Musical Editor または Wave Editor を表示します。

ミキサー

メインウィンドウ下側にミキサーを表示します。

メディア

メインウィンドウ右側にメディアブラウザーを表示します。

インスペクター

メインウィンドウ右側にインスペクターを表示します。

下ゾーンの開閉

メインウィンドウの下ゾーンを開閉します。

下ゾーンが閉じられていた場合、直前に表示していた下記の下ゾーンを表示します。

- Musical Editor
- Wave Editor
- Mixer

コントロールパラメーターエリアの開閉

コントロールパラメーターエリアを開閉します。

ズーム

Track Editor、Musical Editor、Wave Editor を拡大・縮小することができます。

水平方向にズームイン
水平方向にズームアウト
垂直方向にズームイン
垂直方向にズームアウト
編集中のエディターを水平または垂直方向に拡大・縮小します。

トラック全体を表示
全パートが表示されるように Track Editor の水平方向ズーム率を調節します。

フルスクリーンにする

ウィンドウをフルスクリーン表示します。

ウインドウ（Mac)

最小化

開いているウィンドウを Dock にしまいます。Dock 内の VOCALOID Editor のウィンドウのアイコンをクリックすると元のサイズに戻ります。

ズーム

開いているウィンドウを最大にします。もしくは元のサイズに戻します。

環境設定

設定に関するダイアログを開きます。

Mac 版では、メニューバーの「VOCALOID6 Editor」にあります。

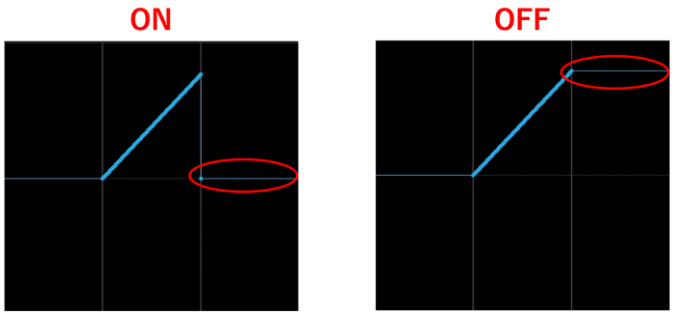
Windows 版では、メニューバーの「設定」にあります。

環境設定では 3 つのタブ(一般、オーディオ、詳細)があり、それぞれ関連項目の設定ができます。

一般

- VOCALOID:AI デフォルトボイス: 新規 VOCALOID:AI パートを作成したときに設定される Voice を選択します。
- VOCALOID デフォルトボイス: 新規 VOCALOID パートを作成したときに設定される Voice を選択します。
- ボイス変更時のスタイル切り替え: ボイス変更時のスタイルの切り替え方法の設定をします。“デフォルトスタイルなら切り替え、それ以外は確認”を選択すると、現在のスタイルがボイスのデフォルトスタイルだった場合、変更後のボイスのデフォルトスタイルへ切り替えます。それ以外の場合、現在のスタイルをそのまま使うか、変更後のボイスのデフォルトスタイルを使うかをダイアログで選択します。 “切り替えない”を選択すると、ボイスの変更後も現在のスタイルが適用されます。
- ソングポジション ARA[*1]: チェックを入れると、VOCALOID VSTi 側で再生を停止した際、DAW 側のトランスポート設定に優先して再生開始位置にソングポジションが戻ります。
- 停止時に再生開始位置へ戻る[*2]: チェックを入れると、再生を停止すると再生開始位置にソングポジションが戻ります。
- プリロール再生(0.5 秒)[*2]: 再生開始時にソングポジションの 0.5 秒前から再生します。

- コントロールパラメーター: コントロールパラメーターの編集した範囲より後ろの値の設定方法を選択します。チェックを入れると、編集範囲の直前にある値に戻ります。チェックを外すと、編集範囲の末端の値が保持されます。



- 更新を自動的にチェック: VOCALOID6 Editor やボイスバンク、コンテンツのアップデートが可能なとき、起動時にお知らせを表示します。
- サーバー接続のタイムアウト時間(秒): VOCALOID6 Editor 起動時に、新しいアップデーターがリリースされているかを、インターネット回線を通じてチェックします。その待ち時間の最大値を設定します。(初期設定: 3 秒)
- プリインストールされているメディアをロード: VOCALOID6 Editor や VOCALOID5 Editor がプリセットとしてインストールしたメディアのファイルを、VOCALOID6 Editor 起動時に読み込むかどうかを選択します。これらのメディアを使わない場合は、チェックをオフにしてファイルをロードしないことで VOCAOID6 Editor の起動時間を短縮することができます。設定変更は、VOCALOID6 Editor を再起動した後に反映されます。
- マウスホイールの方向を反転：Track Editor・Musical Editor・Wave Editor 上で、シフトキーを押しながらマウスホイールを回転させて画面を水平スクロールさせる場合に、ホイールの回転方向に対するスクロールの方向を反転させます。

- 自動バックアップ有効[*2]：編集中のプロジェクトの自動バックアップを有効にします。バックアップは、プロジェクトファイルを開くかプロジェクトを保存した後に 15 分経過するごとに、プロジェクトが編集された場合に実行されます。新規に作成されたプロジェクトは、一度ファイルに保存されない限り自動バックアップはされません。プロジェクトがファイルに保存されるかエディタが正常終了すればバックアップは削除されます。プロジェクトファイルを開く時にバックアップが存在した場合、復元確認メッセージが表示されバックアップから開くかを選択することができます。

  *1: この機能は VOCALOID Bridge プラグインとの ARA 接続を許可した場合のみ存在する機能です。

  *2: この機能は VST/AU 版にはありません。

オーディオ[*3]

- オーディオデバイス: オーディオデバイスを選択します。
- ステレオ出力 Left: 左チャンネルの出力先を選択します。
- ステレオ出力 Right: 右チャンネルの出力先を選択します。
- バッファサイズ: バッファサイズを選択します。
- サンプリングレート: サンプリング周波数を選択します。
- MIDI デバイス: MIDI デバイスを表示します。

  *3: この機能は VST/AU 版にはありません。

詳細

- トラックカラー: VOCALOID:AI トラック・VOCALOID トラック・オーディオトラックの色を 16 色からそれぞれ選択します。
- 歌詞
  - デフォルト歌詞: 新規にノートを作成したときに設定される言語ごとのデフォルト歌詞を選択します。この機能は、デフォルトの

言語を選択する機能ではありません。デフォルトの言語はボイスバンク毎に決められています。

- 優先する言語: 複数の言語の発音記号に変換可能な歌詞が入力された場合に、この項目で設定された言語の優先順位に応じて、歌詞を発音記号に変換します。

- 小節数オフセット: 開始小節数を設定します。
- キャッシュ容量: 使用するキャッシュの量を選択します。
  - キャッシュクリアボタンを押すとキャッシュがクリアされます。
- ソフトウェア使用状況の送信を許可する: チェックを入れるとソフトウェア使用状況の送信を許可します。
  - VOCALOID Bridge プラグインとの接続を許可する[*4]:
    VOCALOID Bridge プラグインとの ARA 接続を許可します。設定を反映するには VOCALOID VSTi/AU プラグインのリロードが必要です。
    *4: VST/AU 版にのみ存在する機能です。

キーボードショートカット

VOCALOID6 Editor 内の特定の機能・操作に任意のショートカットを追加・変更・削除することができます。

またキーボードショートカット設定をプリセットとして保存し、異なるプリセットを選択することでショートカット設定を即座に切り替えることが可能です。

また検索ボックスにキーワードを入力することで、該当するコマンドのみをコマンドリストに絞り込んで表示できます。

Mac 版では、メニューバーの「VOCALOID6 Editor」にあります。

Windows 版では、メニューバーの「設定」にあります。

ヘルプ

ヘルプに関するメニューを開きます。

検索(Mac)

Mac のヘルプから入力キーワードに関する記述を検索します。検索するキーワードを入力した後、メニュー項目にリストされる結果をクリックして表示します。

VOCALOID6 Editor について

VOCALOID6 Editor のシステムバージョンが書かれたウィンドウが開きます。

Mac 版では、メニューバーの「VOCALOID6 Editor」にあります。

Windows 版では、メニューバーの「ヘルプ」にあります。

リファレンスマニュアル

VOCALOID6 Editor のリファレンスマニュアルを Web ブラウザで開きます。

チュートリアル

VOCALOID6 Editor のチュートリアルを Web ブラウザで開きます。

アップデート確認

新しいバージョンのアップデーターがリリースされているかをチェックします。

インターネットに接続されている必要があります。

コンテンツをダウンロード

新しく配信されたコンテンツをダウンロードします。

ニュース

VOCALOID に関する最新情報が掲載されます。

vocaloid.com

Web ブラウザより、“ボーカロイド 公式サイト”を開きます。

ボイスバンクのバージョン

コンピューターにインストールされているボイスバンクの情報(名前、バージョン、対応言語)の一覧を表示します。

Track Editor

Track Editor Tools

 矢印ツール

主に選択／編集の操作をします。

コンピューターのキーボード上の[Command]キー(Mac)や[Ctrl]キー(Win)との組み合わせ(押しながらクリック)で、複数選択もできます。

- 矢印ツールを選択している状態でも、[Shift]キーを押している間は鉛筆ツールに切り替わります。

 鉛筆ツール

 ラインツール

新しくパートやオートメーションの入力 および テンポや拍子の編集など、主に入力／編集の操作をします。

- 鉛筆ツールは、ルーラーやメニューバー、ツールバーに移動すると、自動的に矢印ツールに切り替わります。
- 鉛筆ツールが選択された状態でもう一度クリックするか、鉛筆ツールを長押しすると、鉛筆ツールとラインツールの選択メニューが表示されて、どちらかを選択できます。

 はさみツール

パートを分割します。



グリッドツール

プルダウン表示されたリストから選択した値（オフ以外）の整列位置に、入力位置を自動補正します。入力および移動したパートやテンポ、マーカーなどの先頭が、設定値の位置に整列されます。

- [Command]キー(Mac)または[Ctrl]キー(Win)を押しながらマウスを操作することで、一時的にグリッドをオフにできます。
- GRID の設定値は 1 小節の分解能を表します。1/4 が設定された場合、 1 小節を 4 分割した位置で整列されます。T は 3 連符の位置での整列を示し

ます。1/2T が設定された場合、１小節を３分割した位置で整列されます。

Track Editor Controls

 リピート

オンにするとトラック内のスタートマーカー  とエンドマーカー  の間を繰り返し再生します。

 オートスクロール

オートスクロールのオン／オフを切り替えます。

- オートスクロールがオンの場合：
  - ソングポジションに画面が追従していくため、常に再生位置を確認できます。
- オートスクロールがオフの場合：
  - 再生時に右へ移動していくソングポジションに画面が追従しません。画面端から先のソングポジションの動きは見えなくなります。

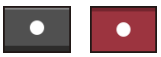
 停止/先頭に戻る

再生を停止します。

停止中にボタンをクリックするか、再生中にボタンをダブルクリックすることで、先頭に戻ります。

 再生

再生を開始します。

 録音

入力された MIDI 信号を録音します。録音するには、録音するトラックの Track View Header の Recording ボタンをオンにしておく必要があります。録音時は常に新規パートが作られます。

また、録音時は VOCALOID 音ではなく、ピアノ音が出力されます。

- 再生中に押すと録音状態になります。再度押すことで録音状態から抜け、再生状態になります。



Time Display

現在のソングポジションと、そのポジションにおけるテンポと拍子、コンピューターの負荷状況を表示します。



エディター

Musical Editor または Wave Editor を開きます。



ミキサー

Mixer を開きます。



メディア

メディアブラウザーを開きます。



インスペクター

トラックやノートを選択してからこのボタンを押すことで、メインウィンドウ右側にインスペクターが開きます。



トラック作成

新しくトラックを作成します。表示されるダイアログで作成するトラックの情報を設定し、［作成］をクリックします。



拍子トラック

トラックエディターの上部にあるルーラーに、拍子トラックを表示します。



テンポトラック

トラックエディターに、テンポトラックを表示します。



メイントラック

トラックエディターに、メイントラックを表示します。



Mute

いずれかのトラックで Mute が設定されている場合点灯します。



Solo

いずれかのトラックで Solo が設定されている場合点灯します。



ルーラー

選択区間をリピート区間に設定

選択したパートの先端から終端までの区間をリピート区間に設定します。

スタートマーカーまたはエンドマーカーをソングポジション位置に設定

スタートマーカー  を開始位置、エンドマーカー  を終了位置へ設定することで、繰り返し再生する範囲を指定できます。

ルーラー上に表示させたそれぞれのマーカーは、ドラッグしながら任意の時間軸(クオンタイズで設定された間隔)へスライド移動できます。

スタートマーカーは常にエンドマーカーよりも前に置かれます。

スタートマーカーやエンドマーカーの位置を変更すると、自動的にリピートモードはオンになり、リピート範囲の帯の色が変わります。



拍子トラック

設定されている拍子が表示されます。

ダブルクリックで編集ができ、鉛筆ツールでクリック、あるいはコンテキストメニューから「ソングポジション位置に拍子イベントを新規作成」を選択することで追加もできます。



テンポトラック

テンポ情報を表示します。「鉛筆ツール」「ラインツール」を使用することでテンポ情報を入力、「矢印ツール」で編集できます。



メイントラック

メインボリューム情報を表示します。「鉛筆ツール」「ラインツール」を使用することでボリューム情報を入力、「矢印ツール」で編集できます。



Effect

メイントラックのオーディオエフェクト ウィンドウを表示します。

Track View Header



トラックカラー

トラックヘッダーやパート、および VOCALOID:AI パートと VOCALOID パートのノートの色が表示されます。右クリックでカラーパレットが開き、トラックカラーを 16 色から選択できます。



Track Name

トラックネームを表示、設定します。



Effect

選択したトラックのオーディオエフェクト ウィンドウを表示します。



Mute

選択したトラックからの出力をミュート(遮断)します。



Solo

選択したトラックのみを出力させます。



Recording

トラックを録音状態にします。VOCALOID:AI トラックと VOCALOID トラックの機能です。スタンドアローン版では、Recording ボタンがオン

のトラックが存在する場合、MIDI 信号を受信するとピアノ音が出力されます。



ボリュームフェーダー

トラックの出力レベルを操作します。



パンポットスライダー

トラックの定位を操作します。

Track View



Zoom in/out

横方向ズームイン（+)
トラック表示の横幅を拡大します。

横方向ズームアウト（-)
トラック表示の横幅を縮小します。

横方向ズームインアウトホイール
トラック表示の横幅を調節します。

縦方向ズームイン（+)
トラック表示の縦幅を拡大します。

縦方向ズームアウト（-)
トラック表示の縦幅を縮小します。

縦方向ズームインアウトホイール
トラック表示の縦幅を調節します。

オーディオパートタイムストレッチ

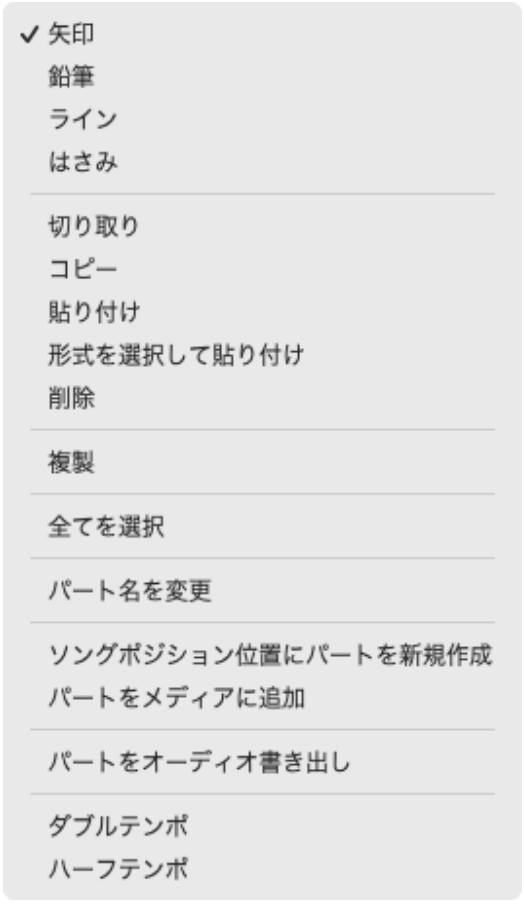
オーディオパートの右端を[Option] (Mac) / [Alt] (Win)キー+ドラッグ操作することで、タイムストレッチが可能になります。

コンテキストメニュー

ツールの変更やコピー＆ペースト作業などが可能です。

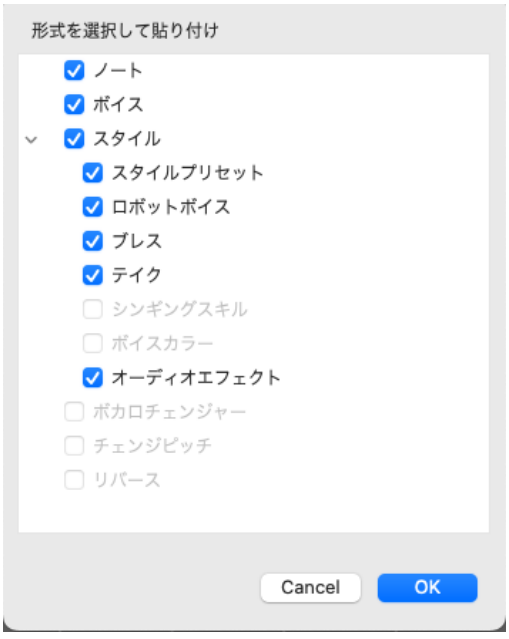
対象ごとに機能は異なります。

以下は、VOCALOID:AI パートまたは VOCALOID パートの場合です。



形式を選択して貼り付け

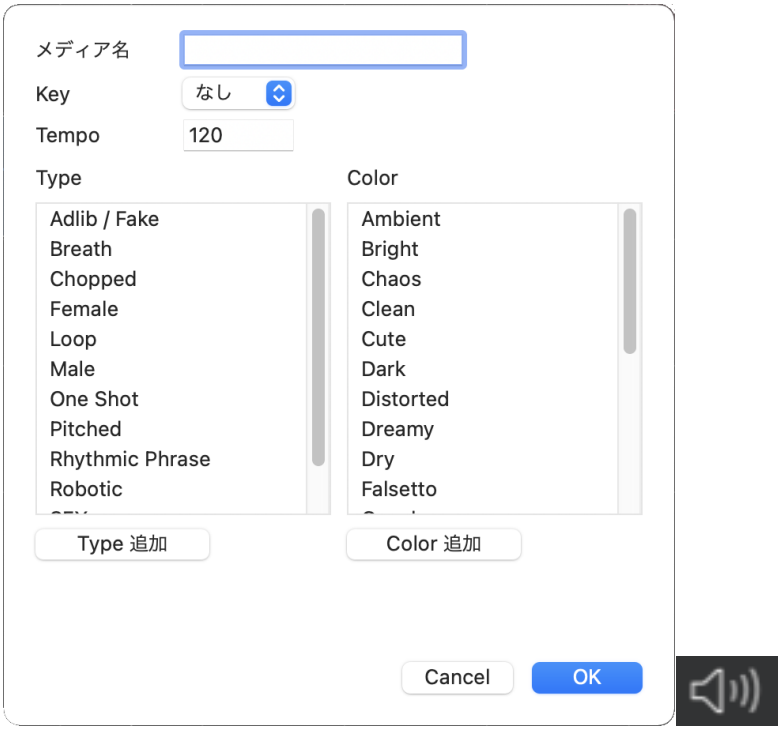
表示されるダイアログで選択した項目のみ貼り付けます。



ソングポジション位置にパートを新規作成
現在の位置にパートを新規作成します。

パートをメディアに追加
選択したパートをボイスフレーズとしてメディアブラウザーに追加します。

以下のダイアログが表示され、メディアネーム、タグ(タイプ/カラー)、キー、テンポの設定が可能になります。

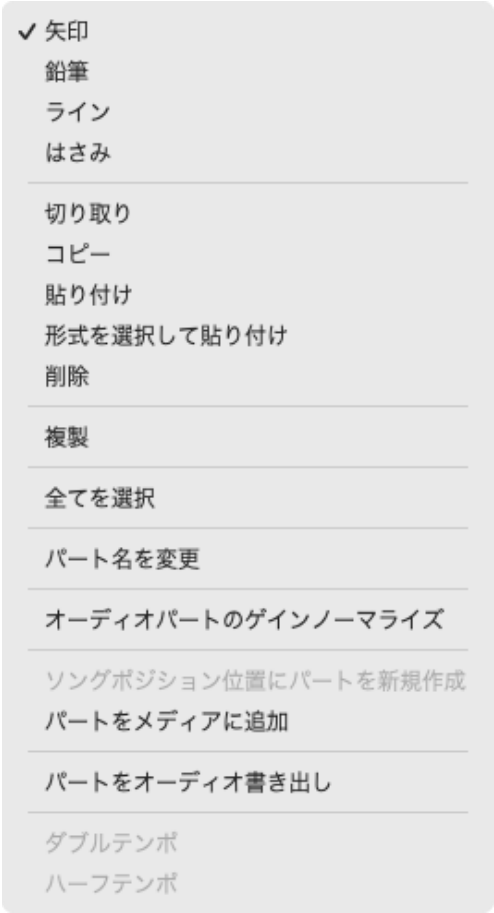


- キーを設定しない場合は「なし」を選択してください。
- テンポは小数点第 2 位まで設定することが可能です。

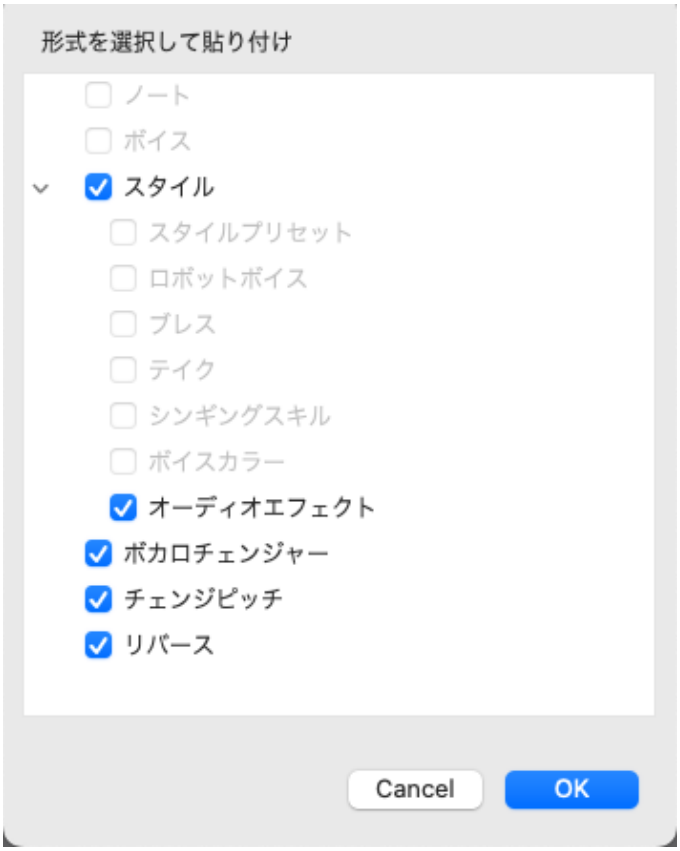
ダブルテンポ
選択した VOCALOID:AI パートまたは VOCALOID パートのパート長が、半分になります。テンポを倍にしたような効果が得られます。

ハーフテンポ
選択した VOCALOID:AI パートまたは VOCALOID パートのパート長が、倍になります。テンポを半分にしたような効果が得られます。

以下は、オーディオパートの場合です。

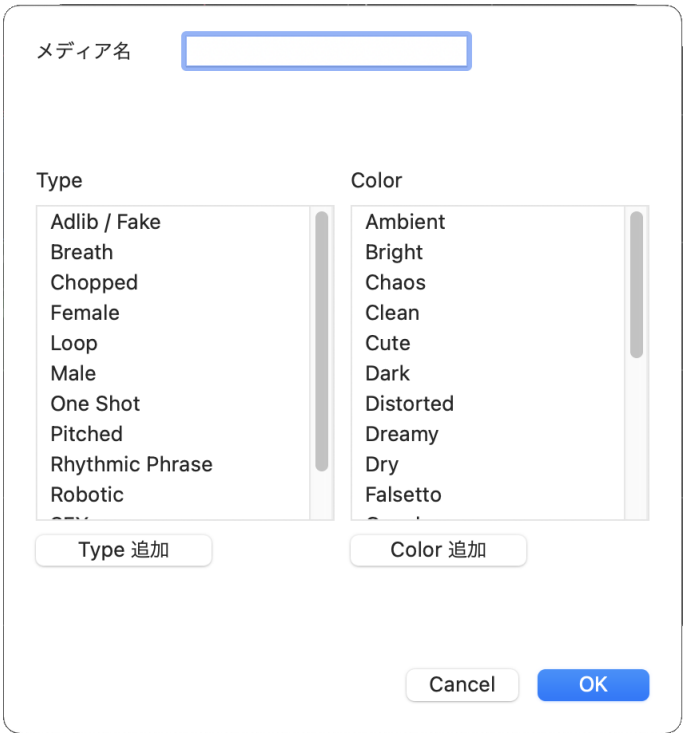


形式を選択して貼り付け
表示されるダイアログで選択した項目のみ貼り付けます。



パートをメディアに追加
パートをボイスサンプルとしてメディアブラウザーに追加します。

以下のダイアログが表示され、メディアネームやタグ(タイプ/カラー)の設定が可能になります。



- 追加された WAV ファイルは、44.1kHz/16-bit フォーマットとなります。

VOCALOID:AI パート / VOCALOID パート

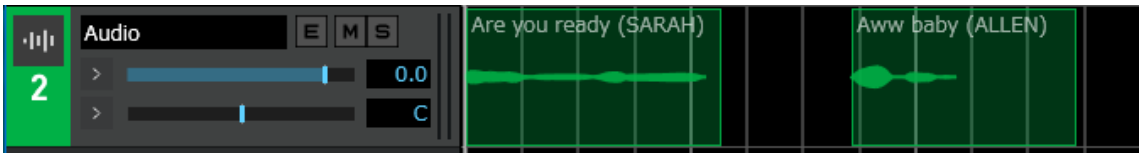
MIDI データを打ち込んで、合成してボーカルを作成するためのパートです。

合成中はパートが左から右に徐々に塗りつぶされ、塗りつぶされた部分から合成音を聞くことができます。(10 分を超える長いパートの場合は、下から上に塗りつぶされ、塗りつぶしが全て完了してから合成音を聞くことができます。合成はパート単位で行われるため、不要な部分の合成を行わずに処理時間を短縮するため、パートは細かく分割することをお勧めします。)



オーディオパート

オーディオパートを表示します。パート内にオーディオファイルのサムネイルやファイル名、ボイスバンク名（VOCALO CHANGER で変換した場合）が表示されます。



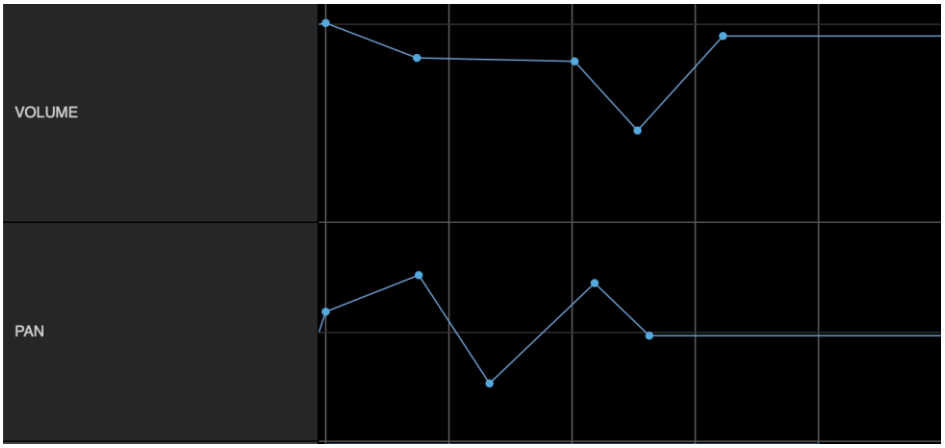
使用可能なファイルフォーマットに関しては、以下をご参照ください。

ビット数	固定小数点：8-bit, 16-bit, 24-bit 浮動小数点：32-bit
サンプリングレート	44.1 kHz, 48 kHz, 96 kHz, 192 kHz
ファイル形式	WAV のみ

Finder(macOS)または Explorer(Windows)から、ドラッグ・アンド・ドロップで貼り付けることができます。
貼り付けたオーディファイルは、VOCALOID の内部動作仕様に従い、44.1kHz/16-bit フォーマットに変換されます。

ボリューム/パンポットオートメーション

ボリュームとパンポットのオートメーションを書き込むことができます。ボリューム、パンポットの各スライダー左側の矢印(>)をクリックすると開きます。



Musical Editor

  **試聴**

ノート入力時や、ノート、ピアノロールのクリック時の試聴用発音の ON/OFF を切替えます。

Musical Editor Tools

  **矢印ツール**

ノートやコントロールパラメーターのブレークポイントなどのイベントを選択または移動するときに使用します。

  **鉛筆ツール**

  **ラインツール**

ノートやコントロールパラメーターを入力するときに使用します。鉛筆ツールが選択された状態でもう一度クリックするか、鉛筆ツールを長押しすると、選択用のメニューが表示されて、鉛筆ツールかラインツールのどちらかを選択できます。本ツール選択中は、ノート上に合成音の波形が青色で表示されます。

  **はさみツール**

ノートの分割ができます。

分割前のノートに発音記号プロテクトがかかっていた場合、分割後のノートはプロテクトがかかっていない状態になります。

クオンタイズがオンの場合、分割位置はクオンタイズに従います。

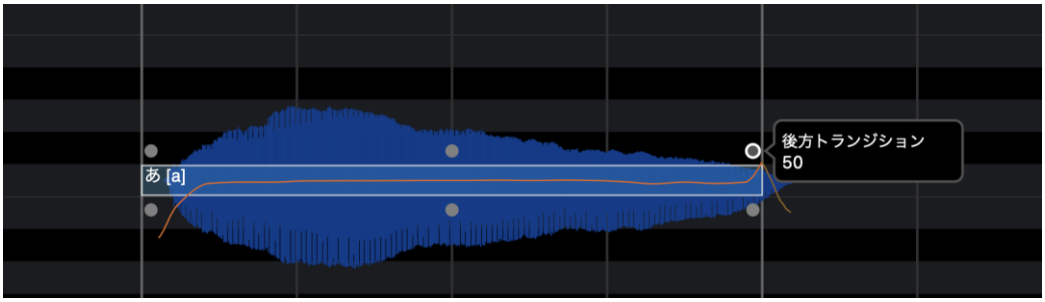
Musical Editor Controls

ピッチツール

ピッチ鉛筆ツール

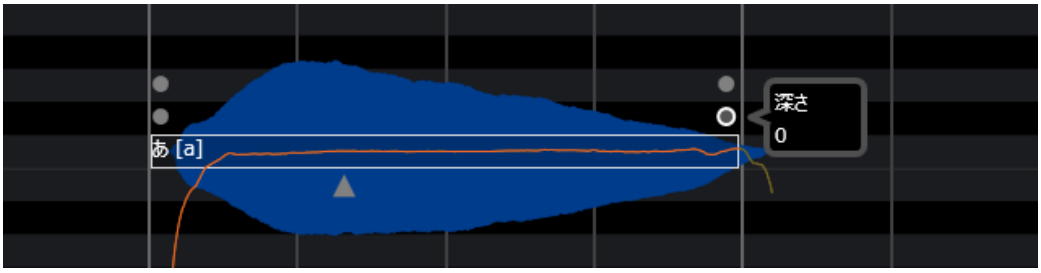
ピッチ消しゴムツール

ノートのピッチを調整できます。ピッチツールは、VOCALOID:AI パートのみの機能です。ピッチ鉛筆ツール、ピッチ消しゴムツールで VOCALOID:AI パート、および VOCALOID パートのピッチの軌跡を直接編集できます。



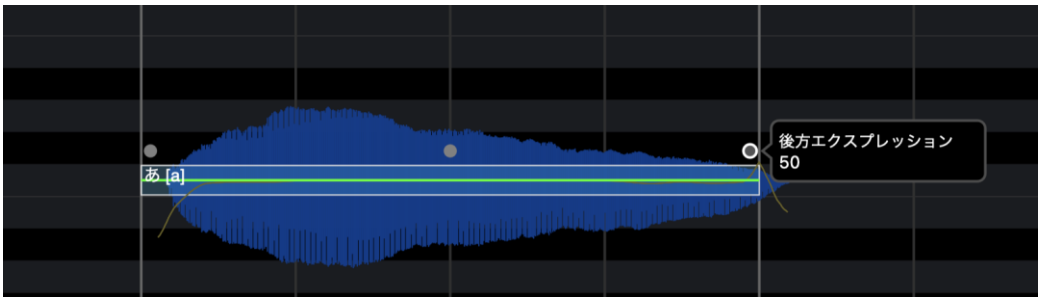
ビブラートツール

ノートのビブラートが調整できます。VOCALOID:AI パートの機能です。



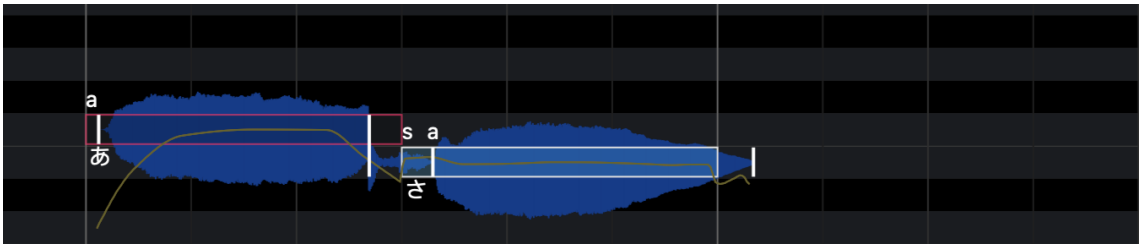
エクスプレッションツール

ノートの強弱が調整できます。VOCALOID:AI パートの機能です。



タイミングツール

ノートの音素タイミングが調整できます。VOCALOID:AI パートの機能です。

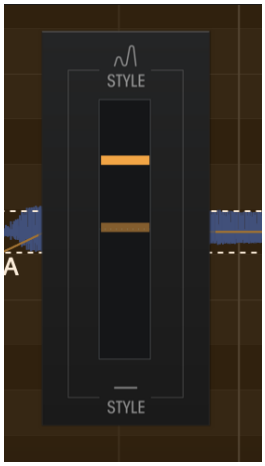


エモーションツール

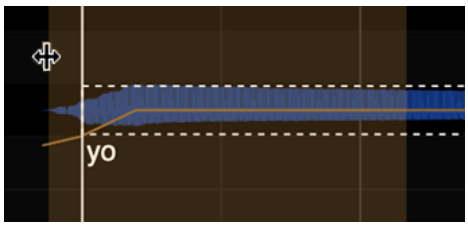
エモーションツールを表示するボタンです。VOCALOID パートの機能です。

ここで各ノートの歌い方の“抑揚”を調整します。

- ノートに対して Singing Skill を適用していて、アタックリリースエフェクトを適用していない場合、オレンジ色の帯の部分をクリックすることで以下のようなスライダーが表示され、”抑揚”を調整することが可能です。

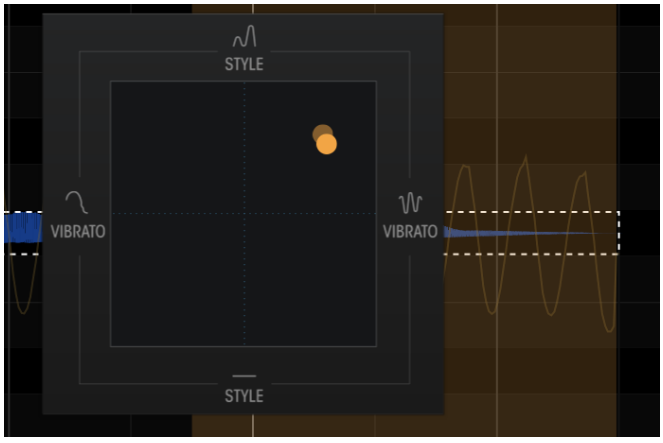


また、歌詞が子音から始まる場合は、以下の画像のように左端を横方向にドラッグすることで、コントロールパラメーターの Velocity*1 を調整するが可能です。

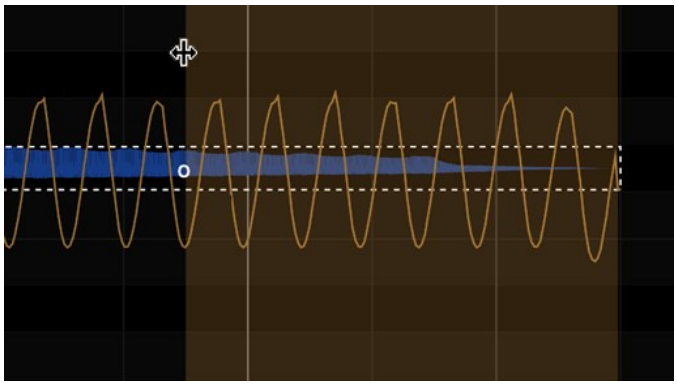


*1 子音の長さを調節します。歌詞が母音から始まる場合は、調整することはできません。

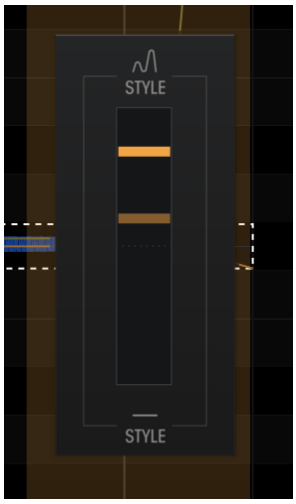
- ノートに対してノートインスペクターでアタックリリースエフェクトの Vibrato を適用している場合、オレンジ色の帯の部分をクリックすることで以下のようなパッドが表示され、ビブラートの周期と振幅を調整することが可能です。



オレンジ色の帯の左端を横方向にドラッグすることで、ビブラートのかかる範囲を調整することが可能です。



- ノートに対してノートインスペクターでアタックリリースエフェクトの Vibrato 以外を適用している場合、オレンジ色の帯の部分をクリックすることで以下のようなスライダーが表示され、”抑揚”を調整することが可能です。



エモーションツール一時切り替え

[Option]キー(Mac) / [Alt]キー(Win)を押すことで、一時的にエモーションツールを使うことができます。VOCALOID パートの機能です。



グリッド

入力するノート位置やコントロールパラメーター位置に対するクオンタイズ、およびノート長に対するクオンタイズを設定します。選択できる GRID の値は Track Editor のグリッドと同じです。

- [Command]キー(Mac)または[Ctrl]キー(Win)を押しながらマウスを操作することで、一時的にグリッドをオフにできます。
- ノートを右クリックで選択した後に、コンテキストメニューで「クオンタイズ」や「クオンタイズ 50%」を選択することで、選択した入力済みノートの位置をクオンタイズすることもできます。



ボイス

ボイスを選択します。



スタイル

スタイルを選択します。



ロボットボイス

声色をロボットボイスに変化させます。クリックして有効にしてから種類を選択します。



ブレス

シーケンスを解析し、最適な場所にブレスを自動で挿入します。クリックして有効にしてから種類を選択します。



テイク

パート内のノートの発音タイミングを変更します。VOCALOID:AI パートの機能です。



ルーラー

小節や拍を表示します。

スタートマーカーまたはエンドマーカーをソングポジション位置に設定

スタートマーカーを開始位置、エンドマーカーを終了位置へ設定することで、繰り返し再生する範囲を指定できます。

ルーラー上に表示させたそれぞれのマーカーは、ドラッグしながら任意の時間軸(クオンタイズで設定された間隔)へスライド移動できます。

スタートマーカーは常にエンドマーカーよりも前に置かれます。

スタートマーカーやエンドマーカーの位置を変更すると、自動的にリピートモードはオンになり、リピート範囲の帯の色が変わります。

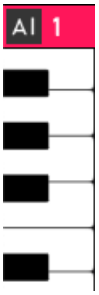
パート長の変更

トラック上にトラックカラーで表示された帯の部分を伸縮することで、パート長を編集することができます。

Piano Roll Header

確認音

試聴ボタンが ON の場合、ピアノロール左側の鍵盤を押すことで、パートのボイスのその音程の音が鳴ります。ピアノロール上部にはトラックの種類やトラック番号が表示されます。



Piano Roll

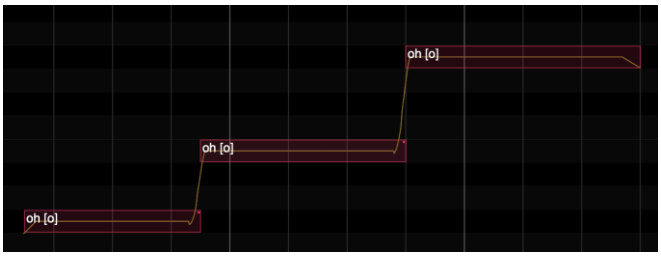


Zoom in/out

縦横方向それぞれにズームイン(+)またはズームアウト(-)ができます。

ピッチカーブ

ノートの上に一緒に表示されているオレンジ色の線は、合成音のピッチカーブを意味します。



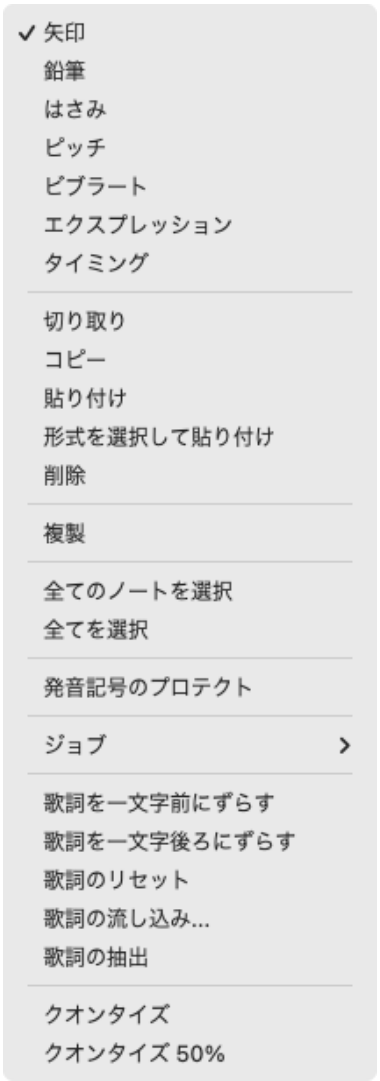
コンテキストメニュー

ツールの変更やコピー＆ペースト作業などが可能です。

対象ごとに機能は異なります。

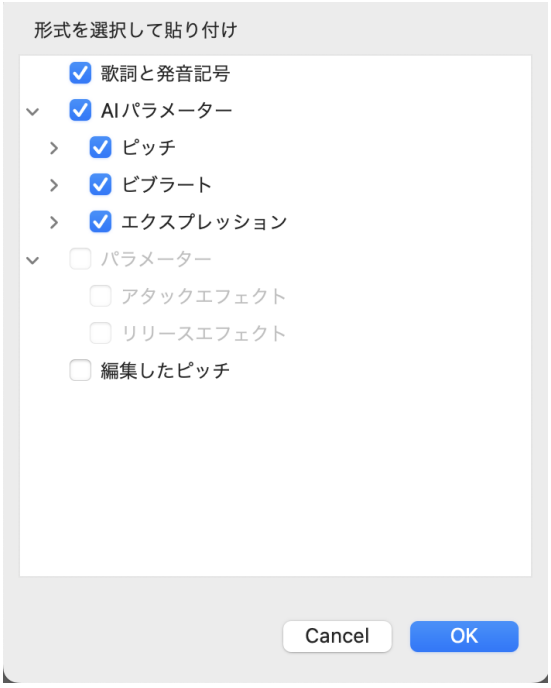
ノートやブレークポイントといったイベント上でコンテキストメニューを開いた場合、そのイベントは選択状態になります。しかし、これまで選択していたイベントの選択状態は外れますのでご注意ください。

下記はピアノロールの場合です。

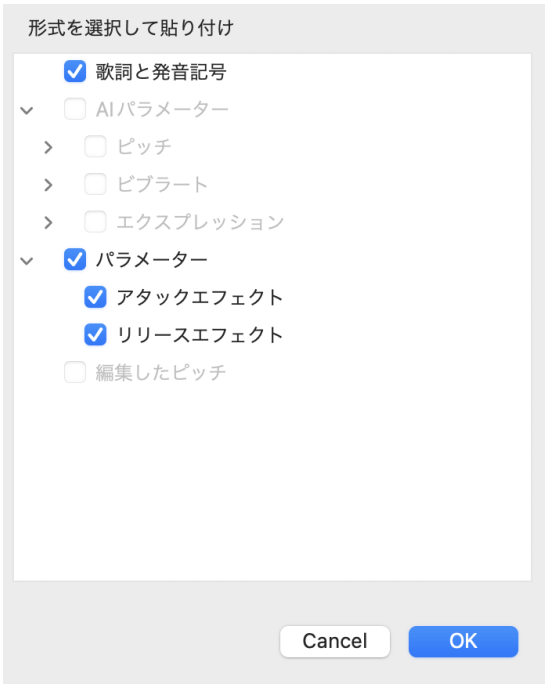


形式を選択して貼り付け
表示されるダイアログで選択した項目のみ貼り付けます。

VOCALOID AI トラックの形式選択ダイアログ



VOCALOID トラックの形式選択ダイアログ



ジョブ サブメニュー
選択されたノートに以下の処理を実行します。ノートが選択されていない場合、パートのすべてのノートに実行されます。

- スタッカート： ノートを指定された強さのスタッカートにします。
- ノートの均等分割： ノートを指定された分割数に均等に分割します。
- ノートの分割: ノートを指定された位置やサイズで分割します。
- ノートの結合: 指定された複数のノートを 1 つに結合します。
- オーバーラップを解消: ノートのオーバーラップを解消します。
- 休符の挿入: ソングポジションの位置に指定された長さ（tick 単位）の休符を挿入します。
- トランスポーズ: ノートを指定された半音数分移調します。

歌詞・発音記号の入力*1

ノートを選択した状態で[Enter]キーを押すか、ノートの枠内をダブルクリックすることで、ジョブメニューの歌詞入力モードで選択した 2 つのモードの選択状態に応じて、歌詞または発音記号のどちらかを編集できます。

マルチリンガルボイスの場合は対応した言語を混合した歌詞を入力できます。

*1 複数ノートを選択している場合、またはノートとコントロールパラメーターを同時に選択している場合は動作しません。

発音記号候補表示

入力された歌詞に対して候補の発音記号が複数ある場合、テキストフィールドの下に、複数候補をプルダウンで表示します。発音候補の右側には変換する言語の種類が表示されます。

半角スペース区切りで複数単語を入力した場合、発音記号候補の表示はしません。

メリスマ記号

ハイフン[-]を入力することで、前のノートの母音を伸ばして発音することができます。

パートの範囲外にノート入力でパート伸長

作成したノートのノートオン位置、またはペーストしたノートのノートオン位置に一番近いパートが伸長します。

次のノートを選択する

[Right]キーを押すことで、次のノートを選択できます。

前のノートを選択する

[Left]キーを押すことで、次のノートを選択できます。

音符の選択範囲を右にひとつ拡げる

[Shift]+[Right]キーを押すことで、音符の選択範囲を右にひとつ拡げることができます。

音符の選択範囲を左にひとつ拡げる

[Shift]+[Left]キーを押すことで、音符の選択範囲を左にひとつ拡げることができます。

音符を半音上げる

[Up]キーを押すことで、音符を半音上げることができます。

音符を半音下げる

[Down]キーを押すことで、音符を半音下げることができます。

音符を 1 オクターブ上げる

[Shift]+[Up]キーを押すことで、音符を 1 オクターブ上げることができます。

音符を 1 オクターブ下げる

[Shift]+[Down]キーを押すことで、音符を 1 オクターブ下げることができます。

次のノートの歌詞入力

歌詞を入力する際に、テキストフィールド表示状態で[Tab]キーを押すと、次のノートの歌詞入力状態に遷移します。

前のノートの歌詞入力

歌詞を入力する際に、テキストフィールド表示状態で[Shift]+[Tab]キーを押すと、前のノートの歌詞入力状態に遷移します。

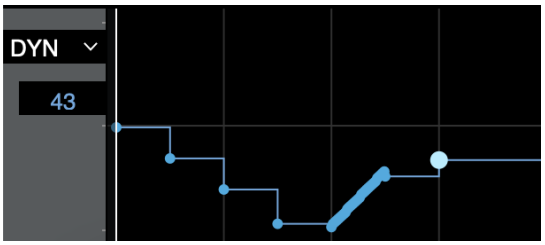
Control Parameter

コントロールパラメーターエリアの開閉

ミュージカルエディターを開いている時に、エディター左下の ＞ ＜ ボタンを押すことでも、コントロールパラメーターエリアを開閉することができます。

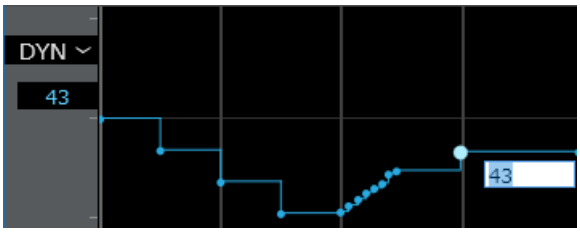
コントロールパラメーターの入力*1

ミュージカルエディターツールを使用して、コントロールパラメーターを入力します。選択したコントロールパラメーターの値は、以下のようにテキストボックスに表示されます。テキストボックスの値を変更することで、選択したコントロールパラメーターのみを編集できます。



コントロールパラメーターを複数選択した場合、テキストボックスには編集対象の先頭の数字が表示されます。入力すると、選択した複数のコントロールパラメーターの値が一括で同じ値になります。

また、矢印ツールを選択してドット部分をダブルクリックすると、右下にテキストボックスが表示され、その位置の値を入力することができます。



*1 コントロールパラメーターを選択した状態で[Enter]キーを押すことで、テキストボックスを編集状態にできますが、ノートを同時に選択している場合には動作しません。

各コントロールパラメーターの説明

VOCALOID:AI トラックを表示している場合は、Dynamics, Pitch Bend, Pitch Bend Sensitivity, Air, Character, Expression のみが編集可能になります。また、VOCALOID トラックでは、Expression の設定はできません。

Velocity
子音の長さを調節します。

値を高くすると子音が短くなり、低くすると子音が長くなります。

Dynamics
合成した歌声の大きさを調節します。

Pitch Bend
発音のピッチを調節します。値の範囲は-8192～+8191 です。

Pitch Bend Sensitivity
Pitch Bend の感度を調節します。

値を 12 半音に設定すると、Pitch Bend を 0 から+8191 にしたときに、ピッチが 12 半音＝1 オクターブ上がります。

Exciter
声の張り具合を調節します。

Growl
うなり声の度合いを調節します。

Cross Synthesis
異なるボイスバンクの歌声をブレンドするクロスシンセシス機能で、ブレンドする量を調整します。

Breathiness
発音に混ぜる息の量と母音の音色を調整します。

Air
発音に混ぜる息の量を調節します。

Mouth
発音の明瞭さ(口の開け具合)を調節します。

Character
発音のフォルマントを調節します。

値を高くすることで、女性的な発音になります。

値を低くすることで、男性的な発音になります。

Brightness
発音の明るさを調節します。

Clearness
発音の透明さを調節します。

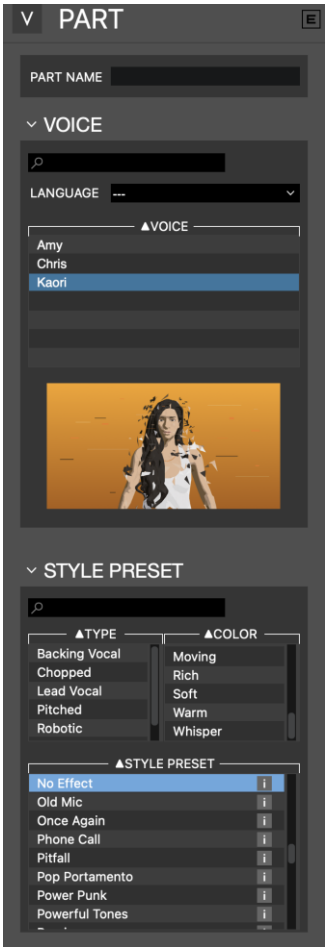
Portamento Timing
発音のピッチが変わる位置を調節します。

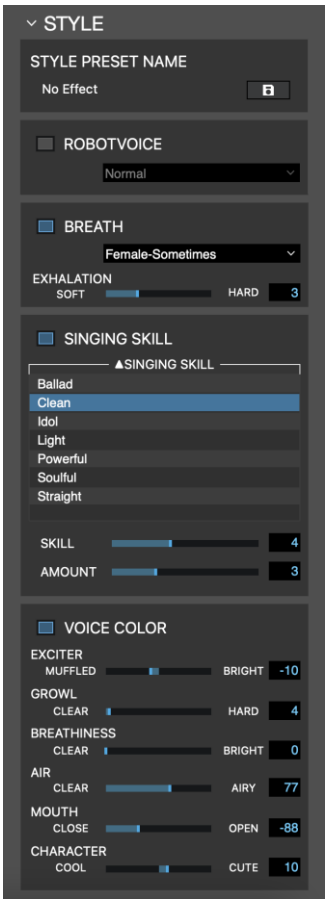
Expression
合成時にエンジンに渡す音量の変化を設定します。

インスペクター

パートインスペクター

Track Editor でパートを選択した後、メインウィンドウ右上のインスペクターボタンを押すことで、メインウィンドウ右側にパートインスペクターが表示されます。パートインスペクターでは、選択されているパートに関する情報や設定の表示、変更ができます。







PART NAME

パートの名前を入力します。

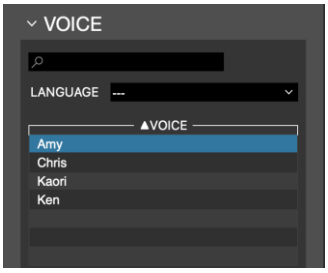
Effect

オーディオエフェクト ウィンドウを表示します。

VOICE

Voice を VOCALOID:AI パートまたは VOCALOID パートごとに選択することができます。

複数パートを同時に選択した状態では、複数パートの Voice を同一の Voice に同時に変更ができます。



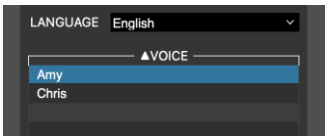
Voice Word Search

検索窓にワードを直接入力することで、Voice を絞り込み検索ができます。



Voice Language Search

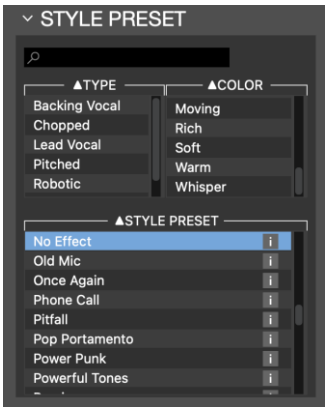
LANGUAGE から Voice を絞り込むことができます。



STYLE PRESET

スタイルを VOCALOID:AI パートまたは VOCALOID パートごとに設定できます。スタイルプリセットでは、プリセットされたスタイルをフレーズタグから絞り込むことができます。

スタイルを変更しても、パートに手動で入力してある Pitch Bend や Dynamics などのコントロールパラメーターは消えません。



Style Word Search

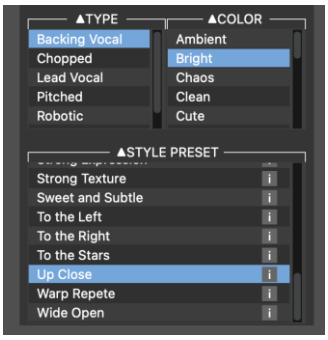
ワードを直接入力することで、スタイルプリセットを直接検索することができます。

半角スペース区切りでの複数ワードを入力して絞り込みができます。



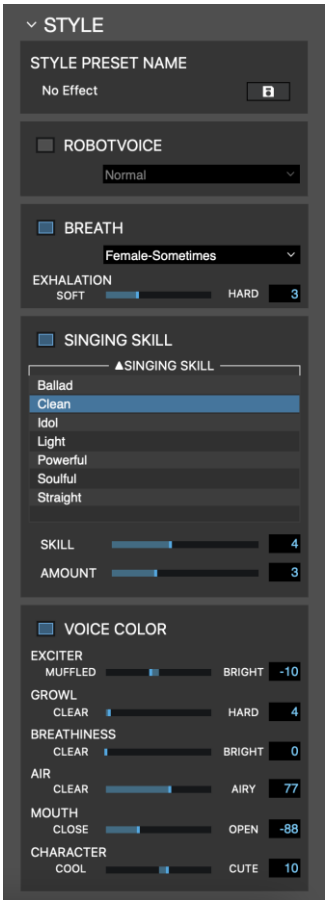
Style Tag Search

スタイルプリセットをフレーズタグから絞り込んで検索することができます。スタイルプリセット名の右にある i ボタンを押すと、情報を表示します。



STYLE

作成したスタイルプリセットを保存・編集できます。ただし、プリインストールされているスタイルを編集することはできません。



スタイルプリセットの保存

スタイルプリセットの右にある  ボタンを押すことで、スタイルを保存することができます。

名前以外にタグを付けることができます。

タグはリストから選択します。新規追加もできます。

ROBOT VOICE

声色をロボットボイスに変化させます。

HARD/NORMAL/SOFT という 3 つの MODE から選択できます。

BREATH

シーケンスを解析し、最適な場所にブレスを自動で挿入する機能です。

ブレスを挿入する頻度を設定します。

- EXHALATION：挿入されるブレスの音量を設定します。

SINGING SKILL
シーケンスに応じて適切な Pitch Bend や Dynamics などを自動適用する MIDI エフェクトです。VOCALOID パートのみの機能です。

- SKILL：“いかにうまく歌うか？”を調整します。
- AMOUNT：“いかに大きな抑揚で歌うか？”を調整します。

VOICE COLOR
ボイスバンクの声色を決定するものです。

ミュージカルエディターで編集できるコントロールパラメーターにオフセットを与えます。

- EXCITER：声の張り具合を調節します。
  値の範囲は、MUFFLED(-64)～BRIGHT(+63)です。
  VOCALOID パートでのみ使用可能です。
- GROWL：うなり声の度合いを調節します。
  値の範囲は、CLEAR(0)～HARD(127)です。
  VOCALOID パートでのみ使用可能です。
- BREATHINESS：発音に混ぜる息の量と母音の音色を調整します。
  値の範囲は、CLEAR(0)～BRIGHT(127)です。
  VOCALOID パートでのみ使用可能です。
- AIR：発音に混ぜる息の量を調節します。
  値の範囲は、VOCALOID:AI パートで CLEAR(-100)～
  AIRY(+100)、VOCALOID パートで CLEAR(0)～AIRY(127)です。
- MOUTH：発音の明瞭さ(口の開け具合)を調節します。
  値の範囲は、CLOSE(-127)～OPEN(0)です。
  VOCALOID パートでのみ使用可能です。
- CHARACTER：発音のフォルマントを調節します。値を高くすることで、女性的な発音になります。値を低くすることで、男性的な発音になります。
  値の範囲は、COOL(-64)～CUTE(+63)です。

- EXPRESSION：合成時にエンジンに渡す音量の変化を設定します。
  値の範囲は、SOFT(0)～POWERFUL(100)です。
  VOCALOID:AI パートでのみ使用可能です。

Take

パート内のノートの発音タイミングを変更します。VOCALOID:AI パートのみの機能です。

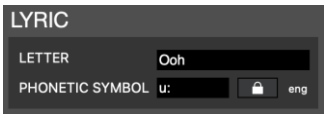
ノートインスペクター

Musical Editor でノートを選択した後、メインウィンドウ右上のインスペクターボタンを押すことで、メインウィンドウ右側にノートインスペクターが表示されます。ノートインスペクターでは、選択されているノートに関する情報や設定を変更できます。



歌詞編集

歌詞と発音記号が編集できます。  ボタンを押すと発音記号をプロテクトできます。



ATTACK/RELEASE

ノートのアタックやリリース部分に Effect をかけることができます。

VOCALOID パートのノートのみの機能です。

Effect の適用/解除方法

Attack/Release 属性を持つ Effect をノートに適用できます。

Effect を適用するには、アイコンをクリックします。

適用を解除するには、アイコンを再度クリックします。





Effect の調整

各 Effect の強さを調整できます。



Effect のカテゴリー

Attack Effect と Release Effect は複数あり、それぞれ４つのカテゴリーに分類されています。

- PITCH
- DYNAMICS
- TONE
- ORNAMENTATION

ボイスバンク専用のアタックリリースエフェクトについて

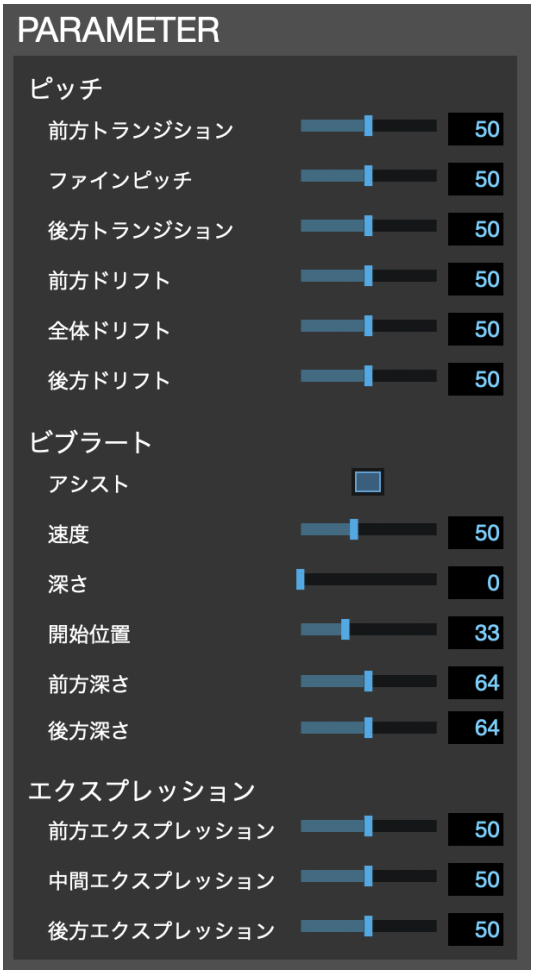
選択しているボイスバンクが専用のアタックリリースエフェクトを持っている場合、各タブ内の先頭に表示されます。

PARAMETER

ノートのピッチ、ビブラート、エクスプレッションの設定を行えます。

それぞれ Musical Editor のピッチツール、ビブラートツール、エクスプレッションツールに対応します。

VOCALOID:AI パートのノートのみの機能です。



オーディオエフェクトウィンドウ

Track Editor、パートインスペクターにある E ボタン、あるいは Mixer にある EFFECT ボタンを押すと、選択しているトラックやパートに対応したオーディオエフェクトウィンドウが表示されます。



オーディオエフェクト追加方法

オーディオエフェクトウィンドウ右側のエフェクトリストから、追加したいエフェクトをクリックします。

オーディオエフェクト削除方法

オーディオエフェクトウィンドウ右側のエフェクトリストから削除したいエフェクトをクリックするか、削除するエフェクト上で右クリックして「オーディオエフェクトの削除」を選択します。

バイパスの方法

各エフェクトの左上にある ■ ボタンを押してオフ □ にすることで、そのエフェクトをバイパスすることができます。

ルーティングの変更

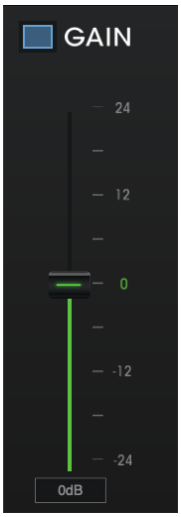
オーディオエフェクトウインドウ内でエフェクトを移動したい位置にドラッグ・アンド・ドロップすることで、ルーティングを変更することができます。

各オーディオエフェクトのプリセット

各エフェクト右上にあるリストから、プリセットを読む込むことができます。

GAIN

レベルを調整するエフェクトです。



DE-ESSER

De-Esser プラグインは主にボーカル録音で使用され、過剰なシビランス(歯擦音)を軽減します。このプラグインは、サ行の音が発する周波数を処理するように調整された特殊なタイプのコンプレッサーです。

MONITOR ボタンを押すことで、再生時にフィルタリングしてカットされた側の信号をモニタリングできます。



COMPRESSOR

Compressor プラグインは、音を圧縮することによりダイナミックレンジ(音量の大小の幅)を狭めます。



EQUALIZER

ローカットフィルター付きの標準的な 4Band のパラメトリックイコライザーです。Low と High はシェルビングタイプです。



DISTORTION

４つのフィルタータイプを持つ標準的なディストーションエフェクトです。入力されたサウンドに歪みを加えます。



CHORUS

フランジャータイプを含む３つのフィルターが選択できる標準的なコーラスエフェクトです。取り込んだ音をわずかにデチューンして元のサウンドに加えることで、音に奥行きや厚みを出します。



PHASER

Phaser は、有名な“シュー”というフェイザー効果を作り出すエフェクトです。ステレオエンハンスメント機能が追加されています。



TREMOLO

Tremolo は、アンプモジュレーションエフェクトです。



AUTO PAN

Auto Pan は、左右に音が移動するエフェクトです。



DELAY

ディレイの繰り返しを左右のチャンネルに交互に振り分けていくステレオディレイエフェクトです。テンポベースで、または自由にディレイタイムを設定して使用できます。

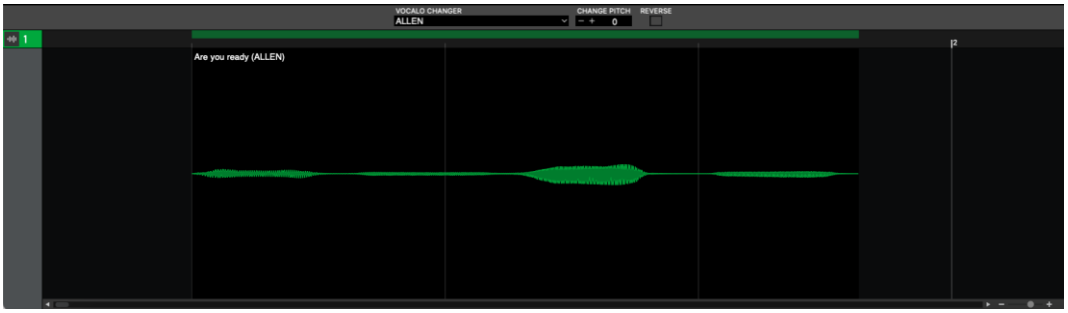


REVERB

3 つのタイプを持つ標準的なリバーブエフェクトです。



Wave Editor





VOCALO CHANGER

ボイスを選択すると、オーディオを解析して合成音声を生成します。



Change Pitch

オーディオのピッチを-12 (-1200cent) から 12 (+1200cent) の範囲で上下させます。

テキストフィールドに数値を入力することで、値を変更することもできます。



Reverse

オーディオが逆向きに聞こえるようにします。

Time Stretch

Wave Editor のルーラー上でオーディオパートの末端をドラッグしながら[Option]キー(Mac)または[Alt]キー(Win)をクリックする、あるいは Track Editor 上で、オーディオパートの末端を[Option]キー+ドラッグ(Mac)または[Alt]キー+ドラッグ(Win)することで、オーディオのタイムストレッチができます。

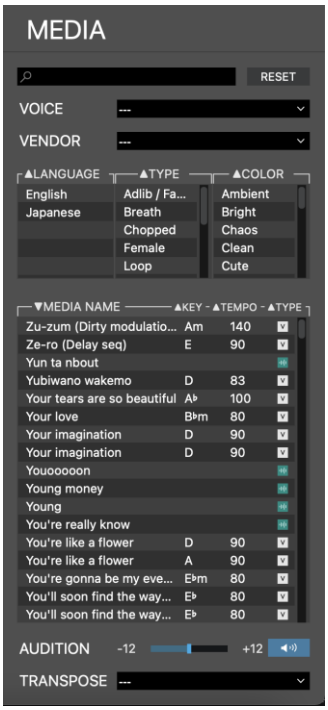
タイムストレッチのレンジは 0.5 倍から 4 倍です。

Media Browser

メインウィンドウ右上のメディアボタンを押すことで、右側にメディアブラウザーが表示されます。

メディアの種類

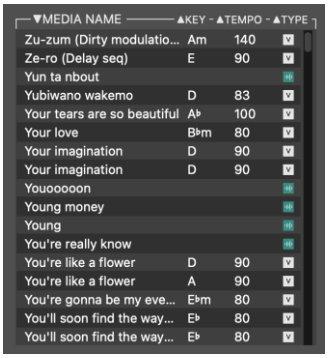
メディアは、ボイスフレーズ (VOCALOID:AI/VOCALOID)およびボイスサンプル(オーディオ)の 2 種類があります。



メディアブラウザーにボイスフレーズが持つキーやテンポが表示されます。

- ユーザーが作成したボイスフレーズにキーやテンポを設定したい場合、43 ページの「コンテキストメニュー」に書かれている「パートをメディアに追加」をご参照ください。

MEDIA NAME や KEY、TEMPO、TYPE をクリックすることで、表示順をソートすることができます。再度クリックすることで、正順/逆順を切り替えることができます。



Media Word Search

検索窓にワードを入力することで、メディアを名前で検索することができます。

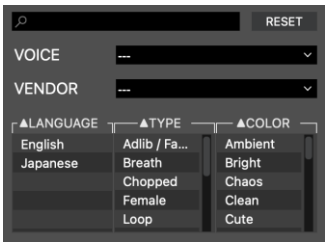
大文字と小文字の区別はしません。

半角スペース区切りでの複数ワードを入力して絞り込みができます。



Media Tag Search

VOICE、VENDOR、メディアタグから絞り込んで検索できます。



RESET ボタン RESET を押すことで、絞り込んだメディアタグを全て解除することができます。

より早く検索できるように、タグで絞り込んだ時点で下側のタグも絞り込まれ、不要なタグは非表示となります。

メディアの試聴

試聴ボタン がオンのとき、メディアをシングルクリックすることで試聴ができます。試聴中に試聴ボタンを押すことで、試聴を止めることもできます。

上下カーソルキーで選択することで連続的に再生することもできます。

スライダー(

)を使用して、試聴用ボリュームを調整します。

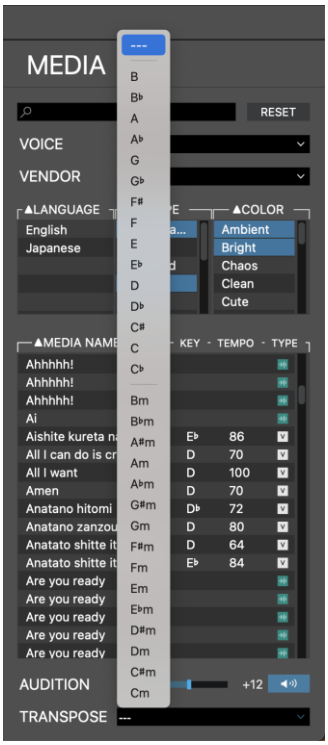
メディアの貼り付け方

VOCALOID:AI トラックまたは VOCALOID トラックにボイスフレーズをドラッグ・アンド・ドロップすることで、そのフレーズを張り付けることができます。

トラックにボイスフレーズを貼り付ける際に、キーを移調することができます（キーが設定されているメディアのみ）。

TRANSPOSE 表示横のプルダウンリスト 

から移調したいキーを選択してください。



- キーはメジャー系とマイナー系で合計 30 種あります。
- 移調したくない場合は、プルダウンリストの一番上にある「---」を選択してください。

メディアブラウザーにあるボイスフレーズをダブルクリックすることで、選択したトラックに対し、現在のソングポジションで貼り付けることができます。

同様に、オーディオトラックにボイスサンプルをドラッグして、貼り付けることもできます。ただし、ボイスサンプルを VOCALOID:AI トラック、VOCALOID トラックに貼り付けることはできません。

メディアブラウザーにあるボイスサンプルをダブルクリックすることで、選択したトラックに対し、現在のソングポジションで貼り付けることができます。

メディア情報の編集

コンテキストメニューからユーザーが追加したメディアの情報を編集することができます。

ただし、プリインストールまたはダウンロードしたメディアの情報を編集することはできません。

メディアの削除

コンテキストメニューから、ユーザーが追加したメディアのみ削除することができます。

パートをメディアに追加

トラックエディターにあるパートを、メディアとしてメディアブラウザーに追加することができます。メディアには任意のタグを付加することが可能です。

このメニューは、ジョブメニューから選択できます。



Mixer

メインウィンドウ右上のミキサーボタンを押すことで、Mixer が開きます。





トラックオーディオエフェクトボタン

トラックのオーディオエフェクトウィンドウが表示されます。



オーディオアウトプットルーティン設定

トラックの出力先を設定します。

- スタンドアローン版の場合：メイントラックにはオーディオデバイスの名前が、それ以外のトラックには「Main」が表示されます。
- VST/AU 版の場合：プルダウンから出力先バスを選択できます。

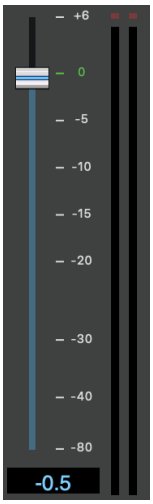


パンポットスライダー

トラックの定位を操作します。

ボリュームフェーダー

トラックの出力レベルを操作します。



Mute

オンにしたトラックからの出力をミュート(遮断)します。

Solo

オンにしたトラックのみを出力させます。

Recording

オンにしたトラックを録音状態にします。VOCALOID:AI トラックと VOCALOID トラックの機能です。

VST/AU 版について

DAW プロジェクトファイルへのシーケンス保存

DAW 側で保存を実施すると、VOCALOID6 VST/AU 版のシーケンスデータを DAW のプロジェクトファイル内に保存ができます。

VOCALOID6 プロジェクト(vpr)は、VOCALOID6 VST/AU 版で読み込むことが可能です。

VOCALOID6 VST/AU 版からの操作について

再生、停止操作ができます。

ARA 対応について

ARA に対応したシーケンサーや音楽ソフトウェアでは、VOCALOID6 の ARA 拡張機能によって VOCALOID6 プラグイン側から以下のホストアプリケーション操作が可能になります。

- ソングポジション変更
- リピート設定（マーカー位置の設定，リピートの有効/無効）

ARA プラグイン「VOCALOID Bridge」をホストプロジェクト内で有効にすることで、VOCALOID6 VST/AU 版の ARA 拡張機能が使用可能になります。

なお、ARA プラグインの有効化の方法はホストアプリケーションによって異なるため、設定方法の詳細は各アプリケーションのマニュアル等を参照してください。

※同一 DAW プロジェクト内に VOCALOID6 プラグインが起動していない場合は、ARA プラグインに ARA 未接続メッセージが表示されます。

テンポ同期機能

VOCALOID6 VST/AU 版では DAW 側のテンポイベントに同期して再生することが可能です。テンポトラックヘッダーのボタンをオン/オフすることで同期モードが切り替わります。

- ローカルテンポモード
  ボタンが点灯した状態です。テンポトラックの編集が可能です。
  VOCALOID 側は、VOCALOID 側で設定したテンポイベントに従って再生が行われます。ソングポジションは DAW 側の操作に VOCALOID 側は同期しますが、VOCALOID 側の操作に DAW 側は同期しません。DAW 側と異なるテンポを設定した場合、音声の再生位置とソングポジションは一致しません。

- グローバルテンポモード・テンポロックモード・同期テンポモード
  ボタンが消灯した状態です。VOCALOID 側のテンポトラックは編集できません。
  [環境設定] - [詳細] の「VOCALOID Bridge プラグインとの接続を許可する」のチェック状態と VOCALOID Bridge プラグインとの接続状態により動作が異なります。

モード	接続許可のチェック	VOCALOID Bridge との接続状態	動作
グローバルテンポモード	なし	未接続	DAW 側で設定したテンポイベントを用います。再生中に DAW 側でテンポチェンジが発生した場合、音声の再生位置とソングポジションは非同期になります。
テンポロックモード	あり	未接続	VOCALOID 側で設定されているテンポイベントを用います。再生時、ソングポジションはローカルテンポモードでの再生時と同じ動作をします。
同期テンポモード	あり	接続	VOCALOID 側のテンポイベントを DAW 側のものと同期させます。再生時、ソングポジションは DAW と常に同期します。

VOCALOID6 Editor Lite について

VOCALOID6 Editor Lite は、ボイスバンク製品に付属する無償のエディターです。VOCALOID6 Editor を購入しなくても、ボイスバンクを使った楽曲制作を楽しむことができます。

VOCALOID6 Editor との違い

VOCALOID6 Editor Lite は、有償の VOCALOID6 Editor と同等の機能を持ちますが、以下のように、いくつかの制約があります。

- 同一プロジェクトで利用できる VOCALOID:AI トラック、あるいは VOCALOID トラックの数は、 1 トラックのみ。
- 同一プロジェクトで利用できるオーディオトラックの数は、 1 トラックのみ。
- 有償の VOCALOID6 Editor で保存されたプロジェクトファイルを読み込むと、トラック数の制限を超えるトラックは削除されて読み込まれます。*1

*1: 複数の VOCALOID:AI トラック、および VOCALOID トラックが保存されたプロジェクトファイルを開く場合、トラック番号が最も小さいトラックが読み込まれます。同様に、複数のオーディオトラックが保存されたプロジェクトを開く場合も、最もトラック番号の小さいオーディオトラックが読み込まれます。このプロジェクトを保存すると、読み込まれなかったトラックは削除されて保存されます。

- VST や AU などの DAW との連携機能は利用できません。*2

*2: DAW のプラグインとしてインストールはされますが、プラグインが挿入されたトラックを持つプロジェクトファイルを DAW で読み込んでも、エディターの画面が開きません。

VOCALOID6 Editor Lite の認証

VOCALOID6 Editor Lite は、VOCALOID6 Editor 体験版と異なり、利用期限の制限はありません。無期限での利用が可能です。ただし、無期限で利用するためには、VOCALOID6 Editor Lite 用のシリアルコードで認証する必要があります。認証方法は、他の VOCALOID6 製品と同じです。違

いはシリアルコードが異なることだけです。VOCALOID6 Editor Lite は VOCALOID6 Editor Lite 用のシリアルコードを使って認証する必要があります。（VOCALOID6 製品の認証方法の詳細は、インストールマニュアル”VOCALOID_Install_Manual_JPN.pdf”をご覧ください。）

また、有償の VOCALOID6 Editor を購入した場合、VOCALOID6 Editor のシリアルコードで認証しなおすだけで、プログラムを再インストールすることなしに有償版の VOCALOID6 Editor としてご利用いただけます。この場合、認証解除すると VOCALOID6 Editor Lite に戻ります。未認証の状態にしたい場合は、VOCALOID6 Editor Lite の状態から更に認証解除をする必要があります。

付録

発音記号

VOCALOID6 発音記号一覧表(英語)

記号	サンプル	コメント
V	Strut	
e	Them	
I	Kit	
i:	Beef	
{	Trap	
O:	Taught	
Q	Lot	
U	Put	
u:	Boot	
@r	Maker	
eI	Pay	
aI	Buy	
OI	Boy	
@U	Oat	
aU	Loud	
I@	Beer	
e@	Bear	
U@	Poor	
O@	Pour	
Q@	Star	
w	Way	
j	Yellow	
b	Cab	

記号	サンプル	コメント
d	Bad	
g	Bag	
bh	Big	音節の始め(帯気音を持って)
dh	Dog	音節の始め(帯気音を持って)
gh	God	音節の始め(帯気音を持って)
dZ	Jeans	
v	Vote	
D	Their	
z	Resort	
Z	Asia	
m	Mind	
n	Night	
N	Long	
r	Red	
l	Feel	
l0	List	音節の始め
p	Dip	
t	Sit	
k	Rock	
ph	Peace	音節の始め(帯気音を持って)
th	Top	音節の始め(帯気音を持って)
kh	Kiss	音節の始め(帯気音を持って)
tS	Touch	
f	Feel	
T	Think	
s	Sea	
S	Share	

記号	サンプル	コメント
h	Hat	
@	-	シュワ(あいまいな母音)

VOCALOID6 発音記号一覧表(日本語)

記号	サンプル(ローマ字)	コメント
a	a i	
i	i ma	
M	u ta	
e	e ga o	
o	o mo i	
k	ko ko ro	
k'	ki bo u	/i/が後ろに続く
g	ge n ki	
g'	gi ri	/i/が後ろに続く
N	o n ga ku	/g/を鼻音化 発音記号を直接入力する場合にのみ使用できます。（VOCALOID パートでのみ有効、VOCALOID:AI パートでは発音されません。）
N'	ka gi	/i/に続く、/g/を鼻音化 発音記号を直接入力する場合にのみ使用できます。（VOCALOID パートでのみ有効、VOCALOID:AI パートでは発音されません。）
s	sa da me	
S	shi a wa se	
z	ki zu	発音記号を直接入力する場合にのみ使用できます。（VOCALOID パートでのみ有効、VOCALOID:AI パートでは発音されません。）
Z	i ji	発音記号を直接入力する場合にのみ使用できます。（VOCALOID パートでのみ有効、VOCALOID:AI パートでは発音されません。）
dz	zu bo shi	単語の始め
dZ	ji bu n	単語の始め

記号	サンプル(ローマ字)	コメント
t	ta i do	
t'	ba ra e ti	/i/が後ろに続く
ts	tsu ki	
tS	i no chi	
d	da i chi	
d'	me ro di	/i/が後ろに続く
n	na mi da	
J	ni o i	/i/が後ろに続く
h	ha na	
h¥	ma ho u	単語の途中 発音記号を直接入力する場合にのみ使用できます。 （VOCALOID パートでのみ有効、VOCALOID:AI パートでは発音されません。）
C	hi na gi ku	/i/が後ろに続く
p¥	fu shi gi	
p¥'	fi a n se	
b	bo ku	
b'	bi ji n	/i/が後ろに続く
p	po su to	
p'	pi a no	/i/が後ろに続く
m	ma na ko	
m'	mi ra i	/i/が後ろに続く
j	yu me	
4	so ra	
4'	ri ku tsu	/i/が後ろに続く
w	wa ta shi	
N¥	ji ka N¥	

VOCALOID6 発音記号一覧表(韓国語)

韓国表記	主記号	補助記号	音分類	備考
ㅏ	[a]		모음	
ㅑ	[ja]			
ㅓ	[7]			
ㅕ	[j7]			
ㅗ	[o]			
ㅛ	[jo]			
ㅜ	[u]			
ㅠ	[ju]			
ㅡ	[M]			
ㅣ	[i]			
ㅐ, ㅔ	[e]			[ㅐ]와 [ㅔ]를 구별하지 않고, [ㅐ]를 대표음으로 발음
ㅒ, ㅖ	[je]			[ㅒ]와 [ㅖ]를 구별하지 않고, [ㅒ]를 대표음으로 발음
ㅘ	[oa]			
ㅝ	[u7]			
ㅙ, ㅚ, ㅞ	[ue]			[ㅙ],[ㅚ],[ㅞ]는 구별하지 않고, [ㅙ]를 대표음으로 발음
ㅟ	[ui]			
ㅢ	[Mi]			
ㄱ	[g]	[gp]	유성파열음	[gp]는 받침소리
ㄴ	[n]	[np]	비음	[np]는 받침소리
ㄷ	[d]	[dp]	유성파열음	[dp]는 받침소리
ㄹ	[r]	[l], [rp]	유음	[rp]는 받침소리, [l]은 [rp] 뒤의 [r] 발음(영어의 [l] 발음에 해당)

ㅁ	[m]	[mp]	비음	[mp]는 받침소리
ㅂ	[b]	[bp]	유성파열음	[bp]는 받침소리
ㅅ	[s]	[sh]	무성마찰음	[sh]는 [s]가
				모음[ja],[j7],[jo],[ju],[i],[je],[ui]와 결합할 때의 발음
ㅇ	[N]	[Np]	비음	[Np]는 받침소리
ㅈ	[c]		유성파찰음	
ㅊ	[ch]		무성파찰음	
ㅋ	[k]			
ㅌ	[t]			
ㅍ	[p]		무성파열음	
ㅎ	[h]		무성마찰음	
ㄲ	[g']		유성파열음	
ㄸ	[d']			
ㅃ	[b']			
ㅆ	[s']	[sh']	무성마찰음	[sh']는[s']가 모음[ja],[j7],[jo],[ju],[i],[je],[ui]와 결합할 때의 발음
ㅉ	[c']		유성파찰음	

VOCALOID6 発音記号一覧表(スペイン語)

記号	サンプル	コメント
a	Padre	
e	Enero	
i	Finca	
o	Foco	
u	unidos	
I	Aire	forms diphthong [a I]
	rey	forms diphthong [e I]
	hoy	forms diphthong [o I]
	muy	forms diphthong [u I]
U	Pausa	forms diphthong [a U]
	neutro	forms diphthong [e U]
	bou	forms diphthong [o U]
j	Hacia	palatal approximant
	tierra	forms diphthong [j a]
	piojo	forms diphthong [j e]
	viuda	forms diphthong [j o]
		forms diphthong [j u]
w	cuadro	forms diphthong [w a]
	fuego	forms diphthong [w e]
	cuota	forms diphthong [w o]
	fuimos	forms diphthong [w i]
p	Perro	
t	Tuyo	
k	Carro	
b	Vino	occlusive
d	Donde	occlusive
g	Gata	occlusive

記号	サンプル	コメント
B	Cabra	approximant
D	Nada	approximant
G	Luego	approximant
tS	Chico	
f	Fácil	
T	Pez	
s	Sala	
x	Jamón	
m	madre	
n	Nada	
J	Caña	
l	hablar	
r	Pero	sometimes written as [4]
rr	Perro	sometimes written as [r]
L	Millón	palatal lateral approximant, in some accents pronounced [j¥] (see: yeísmo)
j¥	Sayo	voiced palatal fricative, sometimes pronounced [j]

VOCALOID6 発音記号一覧表(中国語)

記号	サンプル(pinyin)	コメント
a	Ba	
o	Po	
7	Ke	
i	ji , yi	
u	fu , wu	
y	ju , qu , xu , nv , lv , yu	following　/j/ , /q/ , /x/ (pinyin：u) following　/n/ , /l/ (pinyin：v)
@`	Er	
i¥	zi , ci , si	following　/z/ , /c/ , /s/ (pinyin：i)
i`	zhi , chi , shi , ri	following　/zh/ , /ch/ , /sh/ , /r/ (pinyin：i)
aI	Sai	
ei	Fei	
AU	Hao	
@U	Hou	
ia	xia , ya	
iE_r	jie, ye	
ua	kua , wa	
uo	huo , wo	
yE_r	jue , que , xue , nve , lve , yue	following　/j/ , /q/ , /x/ (pinyin：ue) following　/n/ , /l/ (pinyin：ve)
iAU	xiao , yao	
i@U	jiu , you	
uaI	kuai , wai	
uei	gui , wei	

記号	サンプル(pinyin)	コメント
a_n	Fan	
@_n	Fen	
i_n	xin , yin	
iE_n	qian , yan	
ua_n	duan , wan	
u@_n	dun , wen	
y_n	xun , yun	
y{_n	xuan , yuan	
AN	Pang	
@N	Beng	
iN	xing , ying	
iAN	xiang , yang	
uAN	chuang , wang	
u@N	Weng	
UN	Dong	
iUN	xiong , yong	
p	Bo	
p_h	Po	
m	Mo	
f	Fo	
t	De	
t_h	Te	
n	Ne	
l	Le	
k	Ge	
k_h	Ke	
x	He	
ts¥	Ji	

記号	サンプル(pinyin)	コメント
ts¥_h	Qi	
s¥	Xi	
ts`	Zhi	
ts`_h	Chi	
s`	Shi	
z`	Ri	
ts	Zi	
ts_h	Ci	
s	Si	

VOCALOID6 発音記号一覧表(中国語)(bopomofo)

記号	サンプル(bopomofo)	コメント
a	ㄅㄚ	
o	ㄆㄛ	
7	ㄎㄜ	
i	ㄐㄧ, ㄧ	
u	ㄈㄨ, ㄨ	
y	ㄐㄩ, ㄑㄩ, ㄒㄩ, ㄋㄩ, ㄌㄩ, ㄩ	
@`	ㄦ er	
i¥	ㄓ, ㄔ, ㄙ	vowel part
i`	ㄓ, ㄔ, ㄕ, ㄖ	vowel part
aI	ㄙㄞ	
ei	ㄈㄟ	
AU	ㄏㄠ	
@U	ㄏㄡ	
ia	ㄒㄧㄚ, ㄧㄚ	
iE_r	ㄐㄧㄝ, ㄧㄝ	
ua	ㄎㄨㄚ, ㄨㄚ	
uo	ㄏㄨㄛ, ㄨㄛ	
yE_r	ㄐㄩㄝ, ㄑㄩㄝ, ㄒㄩㄝ, ㄋㄩㄝ, ㄌㄩㄝ, ㄩㄝ	
iAU	ㄒㄧㄠ, ㄧㄠ	
i@U	ㄐㄧㄡ, ㄧㄡ	
uaI	ㄎㄨㄞ, ㄨㄞ	
uei	ㄍㄨㄟ, ㄨㄟ	
a_n	ㄈㄢ	

記号	サンプル(bopomofo)	コメント
@_n	ㄈㄣ	
i_n	ㄒㄧㄣ, ㄧㄣ	
iE_n	ㄑㄧㄢ, ㄧㄢ	
ua_n	ㄉㄨㄢ, ㄨㄢ	
u@_n	ㄉㄨㄣ, ㄨㄣ	
y_n	ㄒㄩㄣ, ㄩㄣ	
y{_n	ㄒㄩㄢ, ㄩㄢ	
AN	ㄆㄤ	
@N	ㄋㄥ	
iN	ㄒㄧㄥ, ㄧㄥ	
iAN	ㄒㄧㄤ, ㄧㄤ	
uAN	ㄔㄨㄤ, ㄨㄤ	
u@N	ㄨㄥ	
UN	ㄉㄨㄥ	
iUN	ㄒㄩㄥ, ㄩㄥ	
p	ㄅㄛ	
p_h	ㄆㄛ	
m	ㄇㄛ	
f	ㄈㄛ	
t	ㄉㄜ	
t_h	ㄊㄜ	
n	ㄋㄜ	
l	ㄌㄜ	
k	ㄍㄜ	
k_h	ㄎㄜ	
x	ㄏㄜ	
ts¥	ㄐㄧ	
ts¥_h	ㄑㄧ	

記号	サンプル(bopomofo)	コメント
s¥	ㄒㄧ	
ts`	ㄓ	consonant part
ts`_h	ㄔ	consonant part
s`	ㄕ	consonant part
z`	ㄖ	consonant part
ts	ㄗ	consonant part
ts_h	ㄘ	consonant part
s	ㄙ	consonant part

ショートカットキー

デフォルトのショートカットプリセット(VOCALOID6)で、ショートカットキーに割り当てられている機能は以下の通りです。

ショートカットキーの割り当てはキーボードショートカット設定で編集が可能です。

ファイル

機能	Mac	Windows
新規	[Command]+[N]	[Ctrl]+[N]
開く	[Command]+[O]	[Ctrl]+[O]
閉じる	[Command]+[W]	
保存	[Command]+[S]	[Ctrl]+[S]
名前をつけて保存	[Command]+[Shift]+[S]	[Ctrl]+[Shift]+[S]
オーディオ ミックスダウン	[Command]+[E]	[Ctrl]+[E]
終了	[Command]+[Q], [Option]+[F4]	[Ctrl]+[Q], [Alt]+[F4]

編集

機能	Mac	Windows
元に戻す	[Command]+[Z]	[Ctrl]+[Z]
やり直し	[Command]+[Y], [Command]+[Shift]+[Z]	[Ctrl]+[Y], [Ctrl]+[Shift]+[Z]
切り取り	[Command]+[X]	[Ctrl]+[X]
コピー	[Command]+[C]	[Ctrl]+[C]
貼り付け	[Command]+[V]	[Ctrl]+[V]
削除	[Delete], [Backspace]	[Delete] , [Backspace]
複製	[D]	[D]
全てを選択	[Command]+[A]	[Ctrl]+[A]
トラック作成	[T]	[T]
無音部分を挿入	[Command]+[Shift]+[E]	[Ctrl]+[Shift]+[E]
範囲を詰めて削除	[Option]+[Delete]	[Alt]+[Delete]
イベントの結合	[J]	[J]

ジョブ

機能	Mac	Windows
オーディオパートの ゲインノーマライズ	[Option]+[N]	[Alt]+[N]
歌詞の流し込み	[Command]+[I]	[Ctrl]+[I]
歌詞入力モード	[Command]+[R]	[Ctrl]+[R]

トランスポート

機能	Mac	Windows
停止	[0], [Num 0]	[0], [Num 0]
録音	[Num *]	[Num *]
リピート	[C]	[C]
選択区間をリピート区間に設定	[P]	[P]
スタートマーカーをソングポジション位置に設定	[Command]+[Num 1]	[Ctrl]+[Num 1]
エンドマーカーをソングポジション位置に設定	[Command]+[Num 2]	[Ctrl]+[Num 2]
オートスクロール	[F]	[F]
ソロ	[S]	[S]
ミュート	[M]	[M]
グローバルソロ	[Command]+[Option]+[Shift]+[S]	[Ctrl]+[Alt]+[Shift]+[S]
グローバルミュート	[Command]+[Option]+[Shift]+[M]	[Ctrl]+[Alt]+[Shift]+[M]
グリッド単位で巻き戻し	[Option]+[Num -]	[Alt]+[Num -]
グリッド単位で先へ進む	[Option]+[Num +]	[Alt]+[Num +]
小節単位で巻き戻し	[Num -]	[Num -]
小節単位で先へ進む	[Num +]	[Num +]
小節単位で早戻し	[Shift]+[Num -]	[Shift]+[Num -]
小節単位で早送り	[Shift]+[Num +]	[Shift]+[Num +]

表示

機能	Mac	Windows
エディター	[F2]	[F2]
ミキサー	[F3]	[F3]
メディア	[F4]	[F4]
インスペクター	[F5], [Option]+[I]	[F5], [Alt]+[I]
下ゾーンの開閉	[Command]+[Option]+[B]	[Ctrl]+[Alt]+[B]
コントロールパラメーターエリアの開閉	[Command]+[P]	[Ctrl]+[P]
水平方向ズームイン	[H], [Command]+トラックパッド横方向	[H]
水平方向ズームアウト	[G], [Command]+トラックパッド横方向	[G]
水平方向ズームインアウト ホイール	[Command]+[Shift]+ホイール	[Ctrl]+[Shift]+ホイール
垂直方向ズームイン	[Shift]+[H], [Command]+トラックパッド縦方向	[Shift]+[H]
垂直方向ズームアウト	[Shift]+[G], [Command]+トラックパッド縦方向	[Shift]+[G]
垂直方向ズームインアウト ホイール	[Command]+ホイール	[Ctrl]+ホイール
トラック全体を表示	[Shift]+[F]	[Shift]+[F]
選択パートをズーム	[Z]	[Z]

ウィンドウ/設定/ヘルプ

機能	Mac	Windows
しまう	[Command]+[M]	
環境設定	[Command]+[,]	[Ctrl]+[,]
リファレンスマニュアル	[F1]	[F1]

Track Editor Tools

機能	Mac	Windows
矢印ツール	[1]	[1]
ペイントツール グループ	[2]	[2]
鉛筆ツールに 一時的に切り替え	[Shift]	[Shift]
はさみツール	[3]	[3]
クオンタイズ一時オフ	[Command]	[Ctrl]

Track Editor Controls

機能	Mac	Windows
再生/停止	[Space]	[Space]
Time Display	[/], [Num /]	[/], [Num /]

Track View

機能	Mac	Windows
オーディオパート タイムストレッチ	[Option]+ドラッグ	[Alt]+ドラッグ
パート - 形式を選択 して貼り付け	[Command]+[Option]+[Shift]+[V]	[Ctrl]+[Alt]+[Shift]+ [V]

Musical Editor Tools

機能	Mac	Windows
矢印ツール	[1]	[1]
ペイントツールグループ	[2]	[2]
鉛筆ツールに一時的に切り替え	[Shift]	[Shift]
はさみツール	[3]	[3]
ピッチツール	[4]	[4]
ビブラートツール	[5]	[5]
エクスプレッションツール	[6]	[6]
タイミングツール	[7]	[7]
エモーションツール	[E]	[E]
エモーションツールに一時切り替え	[Option]	[Alt]
グリッド一時オフ	[Command]	[Ctrl]

Piano Roll

機能	Mac	Windows
歌詞・発音記号の入力	[Enter]	[Enter]
次のノートを選択する	[Right]	[Right]
前のノートを選択する	[Left]	[Left]
音符の選択範囲を 右にひとつ拡げる	[Shift]+[Right]	[Shift]+[Right]
音符の選択範囲を 左にひとつ拡げる	[Shift]+[Left]	[Shift]+[Left]
音符を半音上げる	[Up]	[Up]
音符を半音下げる	[Down]	[Down]
音符を 1 オクターブ上げる	[Shift]+[Up]	[Shift]+[Up]
音符を 1 オクターブ下げる	[Shift]+[Down]	[Shift]+[Down]
次のノートの歌詞入力	[Tab]	[Tab]
前のノートの歌詞入力	[Shift]+[Tab]	[Shift]+[Tab]
歌詞を一文字前にずらす	[Shift]+[A]	[Shift]+[A]
歌詞を一文字後ろにずらす	[Shift]+[Z]	[Shift]+[Z]
クオンタイズ	[Q]	[Q]
クオンタイズ 50%	[Shift]+[Q]	[Shift]+[Q]
ノート - 形式を選択して貼り付け	[Command]+[Option]+[V]	[Ctrl]+[Alt]+[V]
ノートの分割	[Option]+[X]	[Alt]+[X]
ノートの均等分割	[Option]+[Shift]+[X]	[Alt]+[Shift]+[X]
オーバーラップを解消	[Command]+[Option]+[N]	[Ctrl]+[Alt]+[N]
トランスポーズ	[Command]+[Shift]+[T]	[Ctrl]+[Shift]+[T]

スタッカート	[Option]+[Shift]+[S]	[Alt]+[Shift]+[S]
休符の挿入	[Option]+[Shift]+[I]	[Alt]+[Shift]+[I]
歌詞の抽出	[Option]+[Shift]+[L]	[Alt]+[Shift]+[L]

Control Parameter

機能	Mac	Windows
コントロールパラメーターの入力	[Enter]	[Enter]

共通

機能	Mac	Windows
パラメーターのデフォルト値入力	[Command]+クリック	[Ctrl]+クリック
イベントの複数選択	[Command]+クリック	[Ctrl]+クリック

トラブルシューティング Q & A

トラブルシューティング Q & A は web FAQ をご覧ください。

https://www.vocaloid.com/support/faq